

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-191	高等学校	国語	論理国語	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		

1. 編修の基本方針

- 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識・技能を培い、確かな国語力を育成する。
- 言葉の働きについて理解を深めるとともに、言葉を通して社会と関わる態度を養う。
- 論理的・批判的・創造的思考力と、他者との関わりの中かで自分の考えを深化させる力を伸ばす。
- 現代社会の諸問題に対する幅広い関心と、言語文化の担い手としての自覚を育む。

2. 対照表

図書構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
第一章		
■世界の適切な保存	・物事を真に「見る」とはどういうことかについて論じた評論により、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号)	12頁～17頁
芸術の普遍性	・芸術作品を鑑賞する喜びを論じた評論により、豊かな情操と創造性を培うことを意図した。(第1号・第2号) ・芸術の「自律性」は「近代」に確立したことを論じた評論により、幅広い知識と教養を身に付けることを意図した。(第1号)	18頁～33頁
未来へのまなざし	・「生きる意味を育むコミュニティー」の創造について述べた評論により、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことを意図した。(第3号) ・地球環境保全をテーマにした評論により、生命や自然を大切にする態度を養うことを意図した。(第4号)	34頁～53頁
言語と思考	・事物を抽象的にとらえる利点について述べた評論、言語と思考の関係について述べた評論により、幅広い知識と教養を身に付け真理を探究する態度を養うことを意図した。(第1号)	54頁～73頁
歴史と文明	・「近代」「科学・技術」について述べた評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号)	74頁～93頁
メディアと大衆	・現代社会の仕組み・構造を「群衆」「スポーツ」などの観点で分析した評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号)	94頁～111頁

人間の豊かさ	<ul style="list-style-type: none"> ・「利他」「贈与」「所有」について述べた評論により、自他の敬愛と協力を重んずる態度、個人の価値を尊重する態度を養うことを意図した。(第2号・第3号) 	112 頁～131 頁
社会の枠組み	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境保全をテーマにした評論により、生命や自然を大切にすることを意図した。(第4号) ・戦後日本社会の構造を分析し、近代的な自由の意味を問う評論により、正義と責任などを重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第3号) 	132 頁～163 頁
人間の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の「自由」を芸術作品と関連付けながら論じた評論により、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培うことを意図した。(第2号) ・「友情」について文学作品と関連付けながら論じた評論により、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことを意図した。(第3号) ・近代日本の文学作品を、作者の生きた明治という時代と関連付けながら論じた評論により、我が国の伝統と文化、および他国の伝統と文化をともに尊重する態度を養うことを意図した。(第5号) 	164 頁～251 頁
論述の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本文化における『いき』」「日本語の論理性」というテーマの評論により、我が国の伝統と文化、および他国の伝統と文化をともに尊重する態度を養うことを意図した。(第5号) ・現代社会の仕組み・構造を「安楽への隷属」という観点で分析した評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号) 	252 頁～284 頁
第二章		
社会の中の言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・学問と政治の関係を論じた評論により、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第5号) ・「利害関心」の功罪と「正義」「寛容」の重要性を述べた評論により、正義と責任を重んじつつ、公共の精神に基づいて主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第3号) 	286 頁～303 頁
情報社会と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会に生きること、また、認知科学が明らかにした生命システムについての評論により、文系・理系の枠にとらわれず、幅広い分野の知識と教養を身に付けることを意図した。(第1号) 	304 頁～323 頁
比較と考察	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設としての図書館のあり方について述べた評論により、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第3号) ・私たちの「名前」と「アイデンティティ」について述べた文章により、個人の価値を尊重し、正義と責任を重んじる態度を養うことを意図した。(第2号・第3号) 	324 頁～357 頁
異文化との対話	<ul style="list-style-type: none"> ・自文化を相対化して他文化を理解する重要性を訴える評論、言語の翻訳にとどまらない 	358 頁～383 頁

	「文化の翻訳」について、近代日本の文学作品と関連付けながら論じた評論により、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第5号)	
環境と人間	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境保全について論じた評論により、生命や自然を大切にすることを意図した。(第4号) 「偶然」と「必然」を哲学的・神学的に分析した評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号) 	384頁～409頁
思索の深化	<ul style="list-style-type: none"> 「人間の意志や選択」についての評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度、自主及び自律の精神を養うことを意図した。(第1号・第2号) 「顔」を主題として精神と身体の間を問い直す評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号) 「無常」についての評論により、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛することができるようにした。(第5号) 	410頁～430頁
考えの表出	<ul style="list-style-type: none"> 労働の意味を考察する評論により、自主・自律の精神を養うとともに、職業と生活との関連を重視し労働を重んずる態度を養うことを意図した。(第2号) 	431頁～441頁
実用の文章	<ul style="list-style-type: none"> 資料を分析して情報を整理する活動、レポートの内容・構成を考える活動により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うこと、創造性を培うことができるようにした。(第1号・第2号) 	442頁～456頁
表現編		
社会的なテーマを設定し報告書を書く	<ul style="list-style-type: none"> 調査結果および自身の考えをまとめる活動を通して、知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養えるようにした。(第1号) 	458頁～463頁
実社会に関する文章を読み小論文を書く	<ul style="list-style-type: none"> 自身の考えを深めたり、適切に表現したりするための基本的な方法を身につけ、さまざまな事柄に対して主体的に取り組む態度を培うことができるようにした。(第2号) 	464頁～469頁
資料編・見返し		
表現キーワード	<ul style="list-style-type: none"> 「思考」「動作」「感情」「物事の様子」に関する複数の語を、各語の意味の違いに注意しながら確認することで、日本語表現の奥深さを実感し、伝統と文化を尊重する態度を養えるようにした。(第5号) 	470頁～479頁
評論キーワード・ズームアップ 評論テーマの理解を深める	<ul style="list-style-type: none"> 主に論理的文章・資料などで扱われるキーワードをまとめ、各テーマの背景知識について深く掘り下げて解説することで、抽象的かつ論理的な思考力を身につけ、自国および他国の文化・社会への理解を深められるようにした。(第1号・第5号) 	480頁～495頁
見返し	<ul style="list-style-type: none"> 各題材に関連した資料などを通して、より学習の理解を深め、幅広い知識と教養を養えるようにした。(第1号) 	前見返し 後見返し

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- 学校教育法第51条2号「一般的な教養を高め、専門的な知識、技術及び技能を習得させること」を踏まえ、教材の読解にとどまらず、教材に関連したテーマの理解を深めたり、基本的な言語技術を確認したり、読書活動につなげたりできるようなコラム（「チェックポイント」「ズームアップ」「解説」）を随所に掲載した。
- 学校教育法第51条第3号「社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養うこと」を踏まえ、各教材末には、現代社会のさまざまな話題や問題を多角的な視点から考察できる設問や言語活動例を多数用意した。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
107-191	高等学校	国語	論理国語	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 収録教材・コラム的要素

- ・現代の社会生活に関するテーマについて述べた文章、図表や資料を用いた文章など、さまざまな形式の文章に触れられるよう配慮した。
- ・「チェックポイント」コーナーを設けて、文章を読解したり表現したりする際に身につけておきたい知識・技能を解説した。
- ・教材の読解から発展させて、教材のテーマについて理解を深めることができる「ズームアップ」コーナーを設けた。

人間の豊かさ

利他とは何か

近内悠太

利他という語は、あまり聞き馴染みのない言葉かもしれませんが。しかし、利他の対となる概念の「利己」あるいは「利己的」なら、日常でも使用する言葉だと思います。「あの人は利己的だ」と聞けば、その意味するところは、他者の気持ちや利益を考慮することなく、自分にとっての損得や利害を中心にして勘案する人なのだ、と思えるでしょう。利己的とは、端的に言えば、ズル賢い人、とも言えます。つまり、「利己的」とは、相手のことを考えずに、自分のことだけ考え、自己利益を優先させる振る舞いに対する形容詞だと言えます。

そうであれば、「利他」あるいはその近い意味が取り出せそうに思えます。利他とは、相手のことを考えて、

情報の視覚化

効果的な情報伝達の方法の一つに、図による視覚化がある。プレゼンテーション、あるいは自由にアイデアを出し合うブレインストーミングなどで視覚化は多く行われる。視覚化における、要素を整理・付加・削除するという作業が、考えの深化や新たな発見を促すからである。

1 視覚化の方法

視覚化においては、個々の要素の示し方と要素どうしの関連づけが大切である。

通常の関係づけ: A-B, A-B-C, A-B-C-D
強い関連: A-B, B-C
弱い関連: A-B, B-C, C-D
過去の推移: A-B, B-C
時間の流れ: A-B, B-C, C-D

2 図で読みを深める

また、線を矢印にして、時間の推移、因果関係や相関関係などを示すこともできる。さらに、各要素を示す図形の配列も、並列するだけでなく、上下に置いたり片方の中に置いたりすることで、相互の関係をわかりやすく示すことができるだろう。

ズームアップ

「精神」と「身体」は分離できない

近代とは、「精神」と「身体」が完全に分離された時代である。フランスの哲学者デカルトが「われ思う、ゆえにわれあり」と言ったのは有名な話だが、これは、次のようなことである。(私は外界のあらゆるものの存在を疑うことができ、ほとんどのものの存在は疑わしい。しかし、「疑う私」、すなわちそのようなことを思う「私」＝「私の精神」が存在することは、疑いえない)と。私が存在しなければ何事をも疑うこともできないからである。そこからデカルトは、この「私」＝「精神」を中心に世界を眺める立場を取る。そして、「精神」以外の外界のすべてを単なる「物体の延長」と見なす。これがいわゆる「物心二元論」である。

ところで、デカルトが「われ思う、ゆえにわれあり」と言うときの「われ」に「身体」は含まれない。「精神」のみが疑いえないすべての出発点で、「身体」は、例えば机や椅子と同等

探究の扉

父の鷗外

須賀敦子

次の文章では、エピソードとして、鷗外の手紙がその経緯

日本の論理

外山滋比古

次の文章と日本語で、まとめてみる

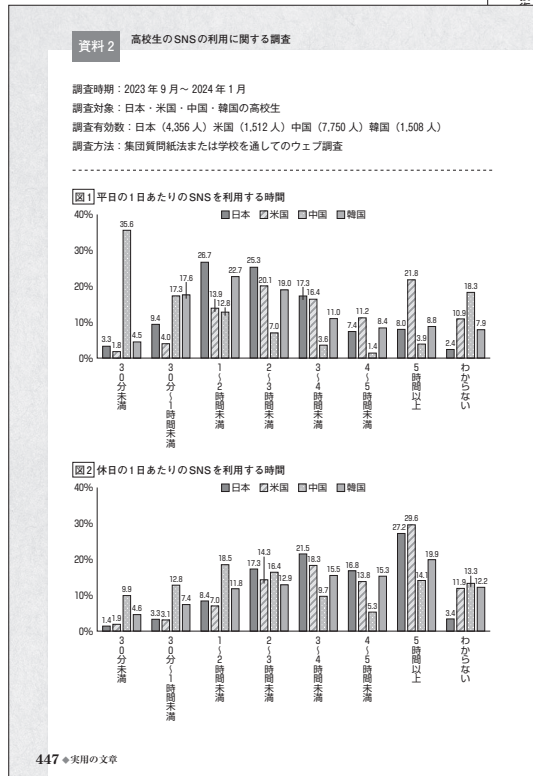
関連書籍

『方法叙説』ルネ・ゲルティエ (体察義訳) 丸山眞男

『記憶する体』伊藤亜紗

・本編教材とあわせて学ぶことで理解が深まる教材を掲載した「探究の扉」コーナーを設けることで、資料を比較したり関連づけたりする力を養えるようにした。

・多彩な言語活動を通して、自分の考えを論理的に表現する力、目的に応じて書く力を身につけられるようにした。



言語活動の実践

情報を整理して考察しよう

情報を整理して考察することが求められる際、複数の資料が与えられている場合、テーマに関する資料を自ら収集しなければならぬ場合がある。ここでは、テーマを「決め」、それに関連する多様な資料を収集し、調べたことを整理して、自分の考えを論述してみよう。

言語活動

1 次の①～③の例の中からテーマを一つ選び、関連する資料を集めて、自分の考えを論述してみよう。

① ファッションと自己表現
 ② ICTと教育
 ③ AIと教育

はじめに

情報を集め考察する方法を学ぶ

あるテーマについて自分の考えを述べるとき、「どのよう」に問いを立て、考察を深めたいか、「どのよう」に調べたいか、という問いを立て、必要な資料を探索し、調べたことを整理して、自分の考えを論述してみよう。

この活動を通して、必要な資料を探索し、調べたことを整理して、自分の考えを論述してみよう。

447 ◆実用の記事

(2)表現編・資料編

・多様な資料を用いて、情報を吟味しながら自分の主張をまとめる力、多面的・多角的な視点から自分の考えを表現する力を身につけられるようにした。

・論理的な文章や実社会の具体的な場面で用いられる言葉を例とともに示し、語彙力を高められるようにした。また、論理的文章において示される人間・社会・自然などに対するものの見方や考え方を解説し、抽象的かつ論理的な思考を深められるようにした。

近代とポストモダン、そして現代へ

① 近代・中世から「近代」へ

「近代」は人間が「主役」の時代である。古代・中世において、世界の秩序や正しさの基準は、神や自然など、人間の「外側」にあつた。しかし近代になると、神や自然の「外側」の基準が人間の「内側」に移動する。これが「理性」である。理性の存在する人間が、正しさの基準として世界の中の位置を占めることになる。

② デカルトの「物心二元論」「機械論的自然観」

デカルトは「考える」働きである「理性」を重視した。理性は万人に等しく備わっていることができる。考えた人間を、理性を持った存在と捉えようとする。デカルトは人間を「精神」と「物体」とを明確に区別する。「考える」(「思想」)ことを本性とする精神と、考えることがなく、単なる「広がり」(延長)であることを本性とする物体とは、異なる。①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺

③ 「理性」は信用できるのか?

近代人は、神などの絶対的存在に頼らなく、理だけで真理を理解しようと自ら考える。また、人間の広がりを持つ物体である自然のうちに合理的な秩序が込められていると信じて、探究を可能にする。この考え方は、自然を機械のような原理の仕組みを持つ存在と捉え、人間の力により進歩を遂げるとする人間中心論が生まれる。しかし、こうした客観的思考は次第に疑われるようになり、二十世紀の二度の世界大戦の悲惨は、人間の理性を信じてきた近代の機械論を再検討する「ポストモダン」の考え方が広がり、現代に至る。

参考文献
 岩田靖夫「ヨーロッパ思想入門」
 西洋近代の思想をギリシア思想と
 教・キリスト教思想はどのような関係

(3) デジタルコンテンツ

・各教材の見出し付近に掲載した二次元コードを通じて、さまざまな角度から本編教材の理解を深めることができる「学習用コンテンツ」を多数用意した。

実践 1

社会的なテーマを設定し報告書を書く

目標

▼テーマを設定し整理した結果を客観的に伝える。
 ▼報告書の基本的な構成を理解し、論理的に書く。

1 報告書とは

報告書とは、ある事柄についての調査結果などを客観的に伝える文章のことである。そのテーマとなる課題や研究について、調査・実験の方法や内容、収集した資料が整理され、それらの分析や結論、解決すべき課題などがまとめられている。

報告書は、感想文や小論文のように自分の思いや考えを主張することを目的とするのではなく、調査・分析した事実を正しく伝えることが求められる。

活動例

テーマ設定

① 内的成長(社会)を学び、次の三点をテーマの候補としてきた。
 ② コミュニティ(中間社会)の崩壊
 ③ グローバリズム・ナショナリズムによる「多様な意味」の圧縮
 ④ 「生きる意味」を育むようなコミュニティの再創造
 ⑤ 今後は、同じ高校生や文化祭の準備・報告の対象として設定しており、本文でも「学」がコミュニティとして取り上げられているので、より身近な①、③をもとにテーマを次のように決めた。

スチームアップ

評論テーマの理解を深める

全く別々の実体とみられる。これを「物心二元論」ともなして精神と区別するため、「心身二元論」とも呼ぶ。この考え方は、自然を機械のような原理の仕組みを持つ存在と捉え、人間の力により進歩を遂げるとする人間中心論が生まれる。しかし、こうした客観的思考は次第に疑われるようになり、二十世紀の二度の世界大戦の悲惨は、人間の理性を信じてきた近代の機械論を再検討する「ポストモダン」の考え方が広がり、現代に至る。

社会的なテーマを設定し報告書を書く ◆ 458

2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容						該当箇所 [頁]	配当時数		
単元	教材	知識及び技能			思考力, 判断力, 表現力等				書く	読む	
		(1)	(2)	(3)	A 書くこと		B 読むこと				
					(1)	(2)	(1)	(2)			
芸術の普遍性	世界の適切な保存						オ	ア	12		1
	手の変幻						エ	ア	18		3
	【ズームアップ】芸術作品の「多面性」			ア					25		
	美の自律性						キ	オ	26		3
未来へのまなざし	【チェックポイント1】主張の明確化	ウ							33		
	「内的成長」社会へ						オ	イ	34		3
	【チェックポイント2】定義と抽象化	ア・イ							41		
	【ズームアップ】資本主義社会と本当の「豊かさ」			ア					42		
	未来世代への責任						カ	イ	44		3
言語と思考	【ズームアップ】地球環境問題			ア					50		
	【チェックポイント3】文体と構成	エ							52		
	「具体」から「抽象」へ						キ	ア	54		3
	言語は思考を決定するののか						ア	オ	62		3
	【ズームアップ】言語の音			ア					71		
歴史と文明	【チェックポイント4】語彙	ア・イ							72		
	【チェックポイント5】因果関係と論拠		ア						73		
	(近代)の入口と出口の間	ア・イ	ア・イ・ウ				ウ・オ	イ	74		3
	科学・技術の歴史の中での社会						エ	イ	84		3
	【ズームアップ】近代科学の功罪			ア					93		
メディアと大衆	擬似群衆の時代						ア	ア	94		3
	消費されるスポーツ						ア・イ	イ	102		3
人間の豊かさ	利他とは何か						カ	イ	112		3
	【ズームアップ】「自由からの逃走」?			ア					121		
	手放すということ						ウ	イ	122		3
社会の枠組み	【チェックポイント6】情報の視覚化		イ				オ	オ	132		3
	「である」と「すること」						ア・イ	イ	144		4
	【ズームアップ】「近代」とは何か?			ア					162		
	野生の「クジラ」と人間の「鯨」								142		
人間の可能性	可能性の溢れを生きる						ア・キ	イ	164		3
	「友情」と「悔恨」の文学				エ	ウ			174		4
	漱石の多様性				ア	エ			199		4
	【言語活動の実践】論文を書こう				ア・オ・カ	イ			248		5
論述の方法	「いき」の美学	ウ	イ		イ・エ	エ			252		4
	日本語は非論理的か				オ・カ	イ			260		4
	【探究の扉】日本的論理				エ	ウ			267		1
	「安楽」への全体主義	イ	ア		ア・ウ	エ			270		4
	【ズームアップ】大衆消費社会			ア					282		
	【チェックポイント7】仮説と検証		ウ						284		
社会の中の言葉	学問の政治性						イ・エ	ウ	286		3
	関心を持つのはよいことか						オ・キ	オ	294		3
	【チェックポイント8】主張とその前提		ア						303		
情報社会と私たち	「自己デザイン」と「自己消費」						オ	ア	304		3
	【ズームアップ】情報社会と(私)			ア					313		
	生命の知性	ア・イ	ウ				オ	ア	314		3
	【ズームアップ】世界は一つではないー「環世界」についてー			ア					323		
比較と考察	人と共にある図書館の未来は明るい						ウ・キ	エ	324		1
	図書館と「ものがたり」						ウ・キ	エ	328		1
	【チェックポイント9】多面的な視点		ア・ウ						332		
	個性とは何か				ウ	ウ			336		2
	他者の靴を履く				ウ	ウ			340		2
異文化との対話	【言語活動の実践】情報を整理して考察しよう				ア・イ	ア			356		5
	「文化が違う」とは何を意味するのか?						カ	オ	358		3
	【ズームアップ】文化相対主義			ア					366		
	「文化の翻訳」と森鷗外						カ	エ	368		3
	【探究の扉】父の鷗外						カ	エ	378		1
環境と人間	【ズームアップ】近代科学とAI			ア			ア・カ	オ	384		3
	環境と心の問題						ア	ア	392		
	エコロジーのミューズを求めて						ア	ア	394		3
	偶然とは何か						カ	ア	401		3
思索の深化	意志と選択	ウ	ア				カ	ア	410		4
	顔の所有						ア	ア	417		4
	【ズームアップ】「精神」と「身体」は分離できない			ア					424		
	無常ということ						ア	ア	425		4
考への表出	人はなぜ働かなくてはならないのか				イ・エ	ウ			431		4
	資料を分析して情報を整理する		イ		イ	ア			442		3
	レポートの内容・構成を考える				イ・オ	イ			450		3
表現編・資料編	社会的なテーマを設定し報告書を書く	エ			イ・オ・カ	イ			458		3
	実社会に関する文章を読み小論文を書く	エ			ウ・オ・カ	ウ			464		3
	表現キーワード	ア・イ							470		

	評論キーワード	ア・イ							480		
	ズームアップ 評論テーマの理解を深める			ア					488		
前見返し・後見返し	現代はどのような時代か？			ア					①②⑤⑥		
配当時数合計		A 書くこと								51	
		B 読むこと									89
		合計									140

常用漢字以外の使用漢字一覧表

* ページは初出ページ。

12 玲	15 槌	16 垢	21 孕	21 檣	21 楯	21 笏	21 杖	23 讀	23 芥	23 焰	23 躁
25 頁	25 龍	25 云	25 廬	25 峯	25 之	25 侏	25 箴	27 喧	28 耽	29 捧	35 凋
43 輔	43 彦	45 撫	51 弘	60 嘩	74 哉	74 剽	74 稀	78 溢	79 贖	79 宥	81 莫
81 裔	84 灌	84 漑	84 繫	90 絆	90 楔	92 鐙	96 眩	99 凌	99 駕	102 浩	108 鼻
108 頁	112 馴	113 淘	116 涕	116 颯	116 蹙	121 嘉	122 甥	122 鉋	122 鋸	124 憑	
124 奢	124 馘	124 幹	129 嬉	130 梶	134 矮	136 喰	142 楸	148 謳	149 庄	150 朋	
151 坐	151 臥	153 攪	154 賤	155 卿	155 樽	155 靱	156 漱	156 蔓	156 吾	159 嗜	
159 瞑	161 牽	163 樋	164 也	164 醜	164 酬	166 靖	167 叩	174 敦	174 李	174 袁	
174 慘	174 叢	175 綴	175 誦	176 釘	176 廣	176 阿	178 蜀	178 竅	178 咆	178 杜	
178 甫	179 吼	179 蓬	179 茅	179 已	179 輶	180 此	180 嘯	180 嗥	180 鳴	180 這	
181 哮	183 譚	184 隴	184 穎	184 榜	184 狷	184 恃	184 號	184 峭	184 炯	184 儻	
185 快	185 悖	185 汝	185 嶺	185 於	185 陝	185 淮	185 渭	185 洛	185 徽	185 蘇	
186 懼	186 峻	186 闊	187 厭	187 愧	187 赧	187 嚙	188 肱	188 茫	188 兔	192 嗤	
192 仍	192 倖	193 倨	193 磋	193 琢	193 伍	193 碌	193 悶	193 慙	193 恚	194 怯	
194 灼	194 巖	194 濡	195 憐	195 屏	196 慟	196 哭	198 亮	198 焉	198 丞	198 楊	
198 嘗	198 酣	198 謂	198 其	198 曰	198 乃	198 耶	198 咸	199 惹	199 猜	202 晰	
203 噓	203 騙	207 讐	207 跪	207 視	208 畢	208 竟	208 贅	208 鞭	208 撻	208 萊	
210 允	210 伊	216 襖	216 臙	217 腋	220 吞	220 咀	220 嚼	220 崇	222 淵	222 憚	
222 悄	223 彷彿	223 徨	225 狼	225 陀	226 淋	226 蒼	226 梢	226 套	227 熾	228 燈	
229 懊	230 蒲	230 椀	231 貫	233 隈	233 跨	234 曠	236 狡	236 猾	239 訖	240 頸	
241 辿	242 瀾	242 痒	242 牢	242 燻	242 憫	242 躊	242 躇	245 崑	245 邯	245 鄆	
247 蓄	250 捏	251 敲	252 崎	252 彬	254 鴨	254 撰	255 苦	255 侘	255 庵	255 沁	
256 鷗	258 緋	258 緬	258 襦	258 袷	258 銚	263 謗	263 脆	272 殲	276 驀	277 紆	
283 菌	293 斂	304 俯	304 瞰	314 拵	315 黎	318 錚	328 鳴	329 窄	336 圭	337 諱	
340 喋	346 枷	351 怙	353 縞	354 訊	358 柏	359 洒	363 僭	363 眨	364 棗	364 椰	
368 驕	370 軋	370 轆	373 歪	374 播	376 飴	378 恰	378 溜	379 雁	379 椒	379 嚙	
379 夙	380 癌	380 佇	380 淳	381 桎	381 梏	381 灑	381 綺	383 杼	383 做	390 棲	
395 叡	395 萌	398 胚	399 悉	399 沌	399 饒	405 筮	406 些	410 國	415 袈	415 裘	
417 鷲	424 紗	425 遁	426 勁	426 蓄	427 苔	433 斐	433 乖	434 齟	434 齧	440 姜	

444 辻 445 團 445 晃 448 誹 454 頷 454 挽 466 訛 470 忖 470 啄 470 澆 471 鶻
471 腑 472 瞥 472 魯 472 寅 472 澤 473 邁 473 芻 473 咳 473 芙 474 訣 474 艱
474 冤 474 訝 475 爾 475 忽 475 迂 475 濶 475 嶽 476 轍 476 逡 476 俸 476 悸
476 幌 476 駿 477 萩 477 朔 477 藝 477 儲 478 糊 478 巴 479 祇 479 絢 479 爛
479 驟 479 擗 479 檬 481 疇 481 堵 481 繹 482 穿 482 鑿 482 而 484 剋 485 褻
485 諷 485 衍 486 綜 486 撞 488 惟 491 瀉 495 蝶 495 蛾 495 巳

音訓一覧表

* ページは初出ページ。読みは現代仮名遣いに統一した。

前見返し② 流行 (はや) 13 三 (ざぶ) 18 卓 (たか) 18 行 (ゆき) 19 怖 (おそ)
21 掌 (てのひら) 22 空 (むな) 23 氷 (こお) 25 介 (すけ) 25 如何 (いか)
25 具 (そな) 25 何処 (どこ) 25 為 (ため) 25 寧 (むし) 25 歳 (とし) 30 眼 (め)
34 紀 (のり) 36 出 (いだ) 40 癒 (いや) 43 植 (うえ) 43 邦 (くに) 43 谷 (や)
44 克 (かつ) 51 吉 (よし) 54 博 (ひろ) 54 抽 (ぬ) 55 真似 (まね) 59 経 (た)
65 乾 (のぼる) 71 一 (かず) 71 夫 (お) 71 苛 (いら) 88 未 (いま) 90 否 (いや)
93 和 (かず) 94 尋 (ひろ) 95 束 (つか) 102 二 (じ) 104 秀 (ひで) 111 拡 (ひろ)
112 染 (じ) 117 為 (な) 117 自 (おの) 122 上手 (うま) 127 貯 (た) 129 浸 (つ)
130 政 (まさ) 132 崇 (あが) 140 活 (い) 144 真 (まさ) 144 男 (お) 144 巖 (いず)
149 煎 (いり) 153 輩 (やから) 155 公 (く) 156 弥 (び) 157 室 (へや) 163 辺 (なべ)
164 雅 (まさ) 172 逸 (そ) 176 弥 (み) 176 英 (ひで) 176 墮 (お) 178 字 (あざな)
178 頭 (こうべ) 178 低 (た) 178 畝 (ぼ) 179 光 (みつ) 179 戯 (げ) 180 夕 (ゆうべ)
180 但 (た) 180 哀 (かな) 180 咽 (えつ) 184 遺 (のこ) 184 南 (なんの)
184 頬 (きょう) 185 途 (みち) 185 広東 (カントン) 186 故人 (とも) 188 身体 (からだ)
188 想 (おも) 188 充 (み) 189 還 (かえ) 192 懐 (おも) 192 偶 (たまたま)
192 不 (ず) 192 可 (べ) 192 爪 (そう) 192 誰 (たれ) 192 敢 (あ) 193 珠 (たま)
193 惧 (おそ) 194 樹 (き) 194 昨夕 (ゆうべ) 196 墮 (おと) 198 毎 (ごと)
198 少 (わか) 198 属 (しょく) 198 能 (あた) 198 生 (われ) 198 与 (と) 198 等 (ら)
199 柄 (から) 200 傍 (そば) 201 希 (まれ) 201 典 (すけ) 206 手本 (モデル)
207 斥 (しりぞ) 208 聖徒 (セーント) 210 有 (あり) 210 隆 (たか) 210 盛 (もり)
210 孝 (たか) 210 利 (とし) 210 通 (みち) 210 県 (がた) 215 数 (ず) 215 宅 (うち)
216 除 (の) 217 透 (とお) 218 各自 (めいめい) 220 出 (い) 221 射 (さ)
223 不忍池 (しのばずのいけ) 223 安房 (あわ) 225 咽喉 (のど) 226 質 (たち)
227 留 (とど) 228 燈火 (あかり) 229 疑 (うたぐ) 229 捕 (つら) 230 被 (かぶ)
230 途 (ず) 230 煙草 (たばこ) 232 遣 (や) 233 脱 (と) 233 保 (ぼう) 235 辛 (つら)
236 詰 (なじ) 238 翌日 (あくるひ) 241 萎 (しお) 242 腸 (はらわた) 244 奪 (と)
245 画 (え) 247 食客 (いそうろう) 248 則 (のっと) 248 新 (にっ) 248 鶴 (づ)
248 部 (べ) 253 面子 (メンツ) 254 原 (わらの) 255 暮 (ぐれ) 255 千 (せんの)
255 安 (あ) 256 武 (たけ) 256 紹 (じょう) 258 緋縮緬 (ひぢりめん) 262 長 (た)
267 外 (と) 267 滋 (しげ) 270 容 (い) 270 三 (ぞう) 272 止 (や) 273 焦 (いら)
274 潜 (くぐ) 274 主 (ぬしの) 274 神 (みわ) 274 司 (つかさど) 275 悦 (よろこ)
276 素 (もと) 279 彼方 (かなた) 283 美 (み) 283 満 (みつ) 286 隠岐 (おき)
294 朱 (ちゅ) 294 喜 (ひ) 294 哲 (ちよる) 295 他人 (ひと) 301 公正 (フェアネス)
305 拓 (ひら) 313 洋 (ひろ) 314 生 (お) 321 数多 (あまた) 323 敏 (とし)

323 清 (し) 328 学 (まなぶ) 335 基 (もとづ) 336 染 (じみ) 342 嗣 (つぐ)
349 類 (たぐい) 350 小百合 (さゆり) 353 待 (まち) 356 睦 (むつみ) 359 洒落 (しゃれ)
361 証 (あかし) 367 裕 (ひろ) 377 教 (おしえ) 378 兵 (へ) 378 児 (こ)
379 西 (にし) 379 浪漫 (ロマン) 379 聖 (ひじり) 379 大 (だ) 379 夫 (ゆう)
380 抛 (よ) 380 往 (ゆ) 380 漁 (あさ) 381 興 (おき) 381 右衛 (え) 381 賢 (げん)
383 母 (も) 383 羅馬 (ロオマ) 383 徒 (いたづら) 384 河 (こう) 389 密 (ひそ)
393 通 (とおる) 395 生態学的叡知 (エコソフィア) 399 詩神 (ミューズ)
400 倫理学 (エシックス) 405 御 (み) 410 剝 (む) 410 急 (せ) 412 諸 (もろ)
420 囚 (とら) 424 義 (よし) 425 候 (さぶろ) 425 給 (たま) 425 吉 (え)
426 術 (すべ) 426 蕎麦 (そば) 426 徒然 (つれづれ) 427 居 (おり) 427 宣 (のり)
428 康 (やす) 428 成 (なり) 428 踊 (おどり) 428 虚 (むな) 428 石 (いその)
428 私淑 (ささめ) 428 勝 (かつ) 431 郎 (お) 433 甲斐 (がい) 440 尚 (さん)
440 中 (じゅん) 466 敏 (さとし) 467 重 (しげ) 470 信 (しの) 470 夫 (ぶ)
470 慮 (おもんばか) 470 細 (ささめ) 471 士 (お) 471 好 (よし) 472 乾 (けん)
472 自 (おのずか) 473 治 (おさむ) 473 何時 (いつ) 474 愉 (たの) 474 閱 (けみ)
474 媒 (なかだち) 474 怪 (け) 475 八 (やつ) 475 新 (に) 475 戸 (べ) 475 仁 (ひと)
475 灯 (どん) 475 妖怪 (もののけ) 476 暫 (しばら) 477 如 (ごと) 477 原 (わら)
477 宗 (むね) 477 悦 (よし) 478 欧羅巴 (ヨオロツパ) 479 点 (つ) 479 謝 (さ)
479 晶 (あき) 479 園 (おん) 479 垂 (だれ) 481 観 (み) 482 希 (け) 482 寂 (さ)
483 抽 (ひ) 487 所以 (ゆえん) 491 敬 (ゆき) 495 階 (しな) 495 尚 (ひさ)

出典一覧表

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
見返し①	工場	写真						アマナイメージス/10254008485
見返し①	崩壊したベルリンの壁を通り抜ける人々	写真						時事通信フォト/08001209
見返し①	Diversity People Group Team Union Concept	写真						PIXTA/23833686
見返し①	日本の東京都市景観	写真						PIXTA/63441024
見返し②	エッフェル塔	写真						アマナイメージス/10583009278
見返し②	カテドラル	写真						アマナイメージス/10763000376
見返し②	モスク	写真						アマナイメージス/10769012338
見返し②	東京駿河衛国立銀行繁栄図	写真						郵政博物館
3・11	UK, London, Aerial view of Greenwich at dawn	写真						アマナイメージス/ 11015378506
5・285	Lisbon, Portugal. Vasco Da Gama bridge at sunrise, the longest bridge in Europe	写真						アマナイメージス/ 20088066651
12	世界の適切な保存	国語教材	世界の適切な保存	250-260	永井玲衣	講談社	2024年	「加除訂正一覧」参照
17	永井玲衣	写真						永井玲衣
18	手の変幻	国語教材	手の変幻	11-14	清岡卓行	美術出版社	1968年	
19	メロス島	写真						サイネット/SPET1CWKR
20	ミロのヴィーナス	写真						サイネット/ABM111318281
21	人柱像	写真						サイネット/AKG110392169
21	笏	写真						サイネット/SPETA8R1D
23	清岡卓行	写真						朝日新聞フォト/P110130002612
25	『侏儒の言葉』(表紙)	写真	侏儒の言葉(岩波文庫)	カバー	芥川龍之介	岩波書店	1959年	
25	『美学への招待』(表紙)	写真	美学への招待(中公新書)	カバー	佐々木健一	中央公論新社	2019年	
26	美の自律性	国語教材	近代美学入門(ちくま新書)	181-188	井奥陽子	筑摩書房	2023年	「加除訂正一覧」参照
29	レニ・リーフェンシュタール『オリンピア』	写真						サイネット/SPE2G75A2R
32	井奥陽子	写真						井奥陽子
34	「内的成長」社会へ	国語教材	生きる意味	158-166	上田紀行	岩波書店	2005年	「加除訂正一覧」参照
40	上田紀行	写真						上田紀行
42	農村社会(ミレー画)	写真						メトロポリタン美術館/Haystacks Autumn Jean-François Millet
42	近代都市(ピサロ画)	写真						メトロポリタン美術館/Morning, An Overcast Day, Rouen Camille Pissarro
43	コンペヤーベルト上のボックス	写真						Getty Images/1225833689
43	『資本主義に出口はあるか』(表紙)	写真	資本主義に出口はあるか(講談社現代新書)	カバー	荒谷大輔	講談社	2019年	
43	『隠された奴隷制』(表紙)	写真	隠された奴隷制(集英社新書)	カバー	植村邦彦	集英社	2019年	
44	未来世代への責任	国語教材	朝日新聞	13	岩井克人	朝日新聞社	2001年8月 3日 夕刊	「加除訂正一覧」参照
49	岩井克人	写真						岩井克人
50	崩落する氷河	写真						PIXTA/65559239
51	『はじめて学ぶ環境倫理』(表紙)	写真	はじめて学ぶ環境倫理(ちくまプリマー新書)	カバー	吉永明弘	筑摩書房	2021年	

51	『地球が燃えている』(表紙)	写真	地球が燃えている	カバー	ナオミ・クライン/中野真紀子・関房江訳	大月書店	2020年	
54	「具体」から「抽象」へ	国語教材	人間はいろいろな問題についてどう考えていけば良いのか	25-37	森博嗣	新潮社	2013年	「加除訂正一覧」参照
57	パール	写真						サイネット/SSC110000063
61	森博嗣	写真						森博嗣
62	言語は思考を決定するのか	国語教材	「文」とは何か	164-174	橋本陽介	光文社	2020年	「加除訂正一覧」参照
69	橋本陽介	写真						慶應義塾志木高等学校
71	「マルマ」「タケテ」の図	図	認知言語学大事典	406	辻幸夫 編集 主幹/楠見孝・菅井三実・野村益寛・堀江薫・吉村公宏 編	朝倉書店	2019年	
71	『ことばは味を超える』(表紙)	写真	ことばは味を超える	カバー	瀬戸賢一 編著	海鳴社	2003年	
71	『言葉の誕生を科学する』(表紙)	写真	言葉の誕生を科学する(河出文庫)	カバー	小川洋子・岡ノ谷一夫	河出書房新社	2013年	
74	〈近代〉の入口と出口の間	国語教材	書齋の窓	25-29	吉見俊哉	有斐閣	No.632 2014年3月号	「加除訂正一覧」参照
77	国立国会図書館の本館書庫	写真						国立国会図書館
78	コペルニクス	写真						時事通信フォト/0008294919
79	地動説初版本(コペルニクス「天球の回転について」1543年)	写真						金沢工業大学(工学の曙文庫)
79	ルター	写真						サイネット/UIG110170904
80	大航海時代の地図(東アジア図)	写真						広島県立歴史博物館/守屋壽コレクション-資料番号029
82	吉見俊哉	写真						吉見俊哉
84	科学・技術の歴史の中での社会	国語教材	學鏡	4-7	村上陽一郎	丸善	3号 2002年3月5日	「加除訂正一覧」参照
85	古代エジプトの暦	写真						サイネット/AMI110000010
87	ガリレオ	写真						サイネット/ABM110345488
87	ニュートン	写真						時事通信フォト/0056779210
90	第二次世界大戦中に製造された原子爆弾	写真						サイネット/IMN110005138
92	村上陽一郎	写真						村上陽一郎
93	『「科学的思考」のレッスン』(表紙)	写真	「科学的思考」のレッスン(NHK出版新書)	カバー	戸田山和久	NHK出版	2011年	
93	『人間にとって科学とは何か』(表紙)	写真	人間にとって科学とは何か(新潮選書)	カバー	村上陽一郎	新潮社	2010年	
94	擬似群衆の時代	国語教材	書物の変	212-218	港千尋	せりか書房	2010年	「加除訂正一覧」参照
95	タイムズスクエア	写真						アマナイメージズ/10234000306
101	港千尋	写真						港千尋
102	消費されるスポーツ	国語教材	スポーツを考える	97-106	多木浩二	筑摩書房	1995年	「加除訂正一覧」参照
105	ベルリン・オリンピック決勝でゴールする前畑秀子	写真						毎日新聞フォト/P20000326dd1dd3phj782000
110	多木浩二	写真						朝日新聞フォト/P100424000589

111	スポーツオープンイノベーションが生み出す新たな価値	国語教材	スポーツ庁web広報マガジン「DEPARTARE」			スポーツ庁	2019年3月14日	「加除訂正一覧」参照 https://sports.go.jp/tag/business/it.html
112	利他とは何か	国語教材	利他・ケア・傷の倫理学	40-47	近内悠太	晶文社	2024年	「加除訂正一覧」参照
114	チャールズ・ダーウィン	写真						サイネット/SPE2C6F44A
118	フロイト	写真						サイネット/SPE2EJGJ8T
119	近内悠太	写真						晶文社
121	『自由からの逃走』(表紙)	写真	自由からの逃走	カバー	エーリッヒ・フロム/日高六郎訳	東京創元社	1966年	
121	『人生のレールを外れる衝動のみつけかた』(表紙)	写真	人生のレールを外れる衝動のみつけかた(ちくまプリマー新書)	カバー	谷川嘉浩	筑摩書房	2024年	
122	手放すということ	国語教材	所有とは何か	123-141	岸政彦・梶谷懐編著/小川さやか・瀧澤弘和・山下範久・稲葉振一郎著	中央公論新社	2023年	「加除訂正一覧」参照
130	小川さやか	写真						朝日新聞フォト/P201224000618
132	野生の「クジラ」と人間の「鯨」	国語教材	「環境を守る」とはどういうことかー環境思想入門 岩波ブックレット960	26-34	関陽子	岩波書店	2016年	「加除訂正一覧」参照
132	バンドウイルカ	写真						アマナイメージス/11094041068
140	関陽子	写真						関陽子
144	「である」ことと「する」こと	国語教材	日本の思想	154-180	丸山真男	岩波書店	1961年	「加除訂正一覧」参照
145	ヒットラー	写真						時事通信フォト/0048307981
155	福沢諭吉	写真						アマナイメージス/02003000355
157	床の間	写真						アマナイメージス/22451012050
158	アンドレ・シーゲフリード	写真						アマナイメージス/22177004771
161	丸山真男	写真						朝日新聞フォト/P151204002907
163	『[増補]近代の呪い』(表紙)	写真	[増補]近代の呪い	カバー	渡辺京二	平凡社	2023年	
163	『個人と国家』(表紙)	写真	個人と国家(集英社新書)	カバー	樋口陽一	集英社	2000年	
164	可能性の溢れを生きる	国語教材	センスの哲学	186-197	千葉雅也	文藝春秋	2024年	「加除訂正一覧」参照
166	アンリ・ベルクソン	写真						サイネット/SPE2A5YKTT
173	千葉雅也	写真						朝日新聞フォト/P200907000653
174	「友情」と「悔恨」の文学	国語教材	中島敦「山月記伝説」の真実(文春新書)	192-200	島内景二	文藝春秋	2009年	「加除訂正一覧」参照
177	中島敦がパラオへ向かう前、深田久弥に原稿とともに渡した名刺	写真	深田久弥宛中島敦 名刺への書入れ					神奈川近代文学館/N06/220/2315
181	島内景二	写真						島内景二
183	『山月記』を「文学界」に掲載した深田久弥がパラオにいる中島敦に送った書簡	写真	中島敦宛深田久弥書簡					神奈川近代文学館/N06/300/A21228
184	山月記	国語教材	中島敦全集1	22-29	中島敦	筑摩書房	2001年	
185	中国参考地図	地図	The Times comprehensive Atlas of the World	22-25		Times Books	2003年	左記資料を参考にして作成
			中国歴史地図集 第五冊	44-45	中国社会科学院・譚其驤 主編	中国地図出版社	1989年	左記資料を参考にして作成
187	中島敦が叔父から贈られた虎の掛け軸	写真						神奈川近代文学館

191	中島敦自筆の中国古代地図	写真						神奈川近代文学館
192	輶	写真						CPC
195	中島敦自筆の書(杜甫「屏跡」詩の一節)	写真						神奈川近代文学館
198	人虎伝	国語教材	国訳漢文大成 文学部 第十二巻 晋唐小説	196	国民文庫刊行会	国民文庫刊行会	1920年	
199	漱石の多様性	国語教材	夏目漱石『こころ』をどう読むか 増補版(石原千秋編)	91-97	柄谷行人	河出書房新社	2022年	「加除訂正一覧」参照
204・319・420	ヘーゲル	写真						時事通信フォト/0000715004
204	ルネ・ジラール	写真						Gettyimages/164284561
205	作田啓一	写真						朝日新聞フォト/P101210060247
208	北村透谷	写真						国立国会図書館
209	西田幾多郎	写真						朝日新聞フォト/P110129002522
211	柄谷行人	写真						柄谷行人
213	こころ	国語教材	定本漱石全集 第九巻	242-278 294-300	夏目金之助	岩波書店	2017年	「加除訂正一覧」参照
219	下宿の間取り(推定)	図	漱石研究への道	90	玉井敬之	桜風社	1988年	左記資料を参考にして作成
221	鉄瓶	写真						PIXTA/43248854
227	本郷周辺図(明治三〇年代)	地図	東京全圖(国際日本文化研究センターデータベース 地図番号:002862696)				1900年	左記資料を参考にして作成
237	『こころ』執筆当時の夏目漱石	写真						日本近代文学館/P0002504
244	乃木大将	写真						国立国会図書館
244	明治天皇の崩御を伝える新聞	写真						朝日新聞社/P120216218115
245	渡辺崋山	写真						田原市博物館
247	現代日本の開化	国語教材	定本漱石全集 第十六巻	448・453-454	夏目金之助	岩波書店	2019年	
248	『最新版 論文の教室: レポートから卒論まで』(表紙)	写真	最新版 論文の教室: レポートから卒論まで	カバー	戸田山和久	NHK出版	2022年	
248	『レポート・論文のまとめ方』(表紙)	写真	レポート・論文のまとめ方	カバー	新田誠吾	すばる舎	2019年	
248	『情報生産者になる』(表紙)	写真	情報生産者になる	カバー	上野千鶴子	筑摩書房	2018年	
248	『まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書』(表紙)	写真	まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書	カバー	阿部幸大	光文社	2024年	
252	「いき」の美学	国語教材	いきと風流	247-256	尼ヶ崎彬	大修館書店	2017年	「加除訂正一覧」参照
258	尼ヶ崎彬	写真						尼ヶ崎彬
260	日本語は非論理的か	国語教材	月刊言語	46-49	野矢茂樹	大修館書店	12月号 2005年12月1日	「加除訂正一覧」参照
263	谷崎潤一郎	写真						日本近代文学館/P0002118
266	野矢茂樹	写真						野矢茂樹
267	日本的論理	国語教材	聴覚思考—日本語をめぐる20章	108-112	外山滋比古	中央公論新社	2014年	「加除訂正一覧」参照
269	『聴覚思考』(表紙)	写真	聴覚思考	カバー	外山滋比古	中央公論新社	2014年	
270	「安楽」への全体主義	国語教材	藤田省三著作集6—全体主義の時代経験	29-39	藤田省三	みすず書房	1997年	「加除訂正一覧」参照
280	藤田省三	写真						朝日新聞フォト/P110930151279
282	ネットショッピング	写真						アフロ/169576100
282	群衆	写真						Gettyimages/1325312067

283	『父が娘に語る 美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。』(表紙)	写真	父が娘に語る 美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。	カバー	ヤニス・バルファキス/関美和訳	ダイヤモンド社	2019年	
283	『消費者と日本経済の歴史』(表紙)	写真	消費者と日本経済の歴史(中公新書)	カバー	満菌勇	中央公論新社	2024年	
286	学問の政治性	国語教材	文系と理系はなぜ分かれたのか	227-234	隠岐さや香	星海社	2018年	「加除訂正一覧」参照
292	隠岐さや香	写真						朝日新聞フォト/P190604000657
293	政治的思考	国語教材	政治的思考	156	杉田敦	岩波書店	2013年	
294	関心を持つのはよいことか	国語教材	〈公正〉を乗り越え 正義の反対は別の正義か	125-140	朱喜哲	太郎次郎社エディタス	2023年	「加除訂正一覧」参照
296	ミルズ	写真	チャールズ・ライト・ミルズ					Gettyimages/83924276
298	ロールズ	写真	ジョン・ロールズ					Gettyimages/113418096
301	朱喜哲	写真						朱喜哲
304	「自己デザイン」と「自己消費」	国語教材	〈私〉を取り戻す哲学(講談社現代新書)	214-228	岩内章太郎	講談社	2023年	「加除訂正一覧」参照
311	岩内章太郎	写真						岩内章太郎
313	『デジタル空間とどう向き合うか』(表紙)	写真	デジタル空間とどう向き合うか	カバー	鳥海不二夫・山本龍彦	日経BP 日本経済新聞出版	2022年	
313	『SNSの哲学』(表紙)	写真	SNSの哲学	カバー	戸谷洋志	創元社	2023年	
314	生命の知性	国語教材	新潮	180-184	森田真生	新潮社	2018年3月第115巻第3号	「加除訂正一覧」参照
319	ソクラテス	写真						時事通信フォト/0028187037
319	プラトン	写真						時事通信フォト/0025207876
319	アリストテレス	写真						時事通信フォト/0035199207
319	アルキメデス	写真						時事通信フォト/0027210903
319	カント	写真						時事通信フォト/0027650895
319	ハイデガー	写真						時事通信フォト/0028179637
319	マルクス	写真						Gettyimages/541072175
319	孔子	写真						時事通信フォト/0022566423
321	森田真生	写真						森田真生
323	『生物から見た世界』(表紙)	写真	生物から見た世界(岩波文庫)	カバー	ユクスキュル/クリサート	岩波書店	2005年	
323	『なぜ世界は存在しないのか』(表紙)	写真	なぜ世界は存在しないのか(講談社選書メチエ)	カバー	マルクス・ガブリエル	講談社	2018年	
324	人と共にある図書館の未来は明るい	国語教材	現代思想	54-58	高橋真太郎	青土社	12月号 第46巻第18号 2018年	「加除訂正一覧」参照
328	図書館と「ものがたり」	国語教材	現代思想	31-34	嶋田学	青土社	12月号 第46巻第18号 2018年	「加除訂正一覧」参照
334	移動図書館	写真						アマナイメージズ/28056006412 (RF)
336	個性とは何か	国語教材	うにくえウェブサイト記事「『私の名前はずっと同じ』は、当たり前じゃない？」		松村圭一郎	株式会社 kaonavi	#####	https://unique.kaonavi.jp/622/ 「加除訂正一覧」参照

340	他者の靴を履く	国語教材	他者の靴を履く	50-65	プレイデイみかこ	文藝春秋	2021年	「加除訂正一覧」参照
347	ラッキーカラーは黄	国語教材	猫を拾いに(新潮文庫)	249-263	川上弘美	新潮社	2018年	なし
356	『資料検索入門—レポート・論文を書くために』(表紙)	写真	資料検索入門—レポート・論文を書くために	カバー	市古みどり(編著)・上岡真紀子・保坂睦	慶應義塾大学出版会	2014年	
356	『リサーチのはじめかた』(表紙)	写真	リサーチのはじめかた	カバー	トーマス・S・マラニー/クリストファー・レア/安原和見訳	筑摩書房	2023年	
356	『思考の整理学』(表紙)	写真	思考の整理学	カバー	外山滋比古	筑摩書房	1986年	
358	「文化が違う」とは何を意味するのか?	国語教材	大航海	80-83	岡真理	新書館	No.38 2001年4月5日	「加除訂正一覧」参照
360	コーランを読むムスリム女性	写真						サイネット/PST110004002
360	初詣に行く人々	写真						アマナイメージス/00253010513
364	岡真理	写真						岡真理
366	カフェで議論	写真						ゲッティイメージス/967283668
367	『「みんな違ってみんないい」のか?』(表紙)	写真	「みんな違ってみんないい」のか?(ちくまプリマー新書)	カバー	山口裕之	筑摩書房	2022年	
367	『狂気について』(表紙)	写真	狂気について(岩波文庫)	カバー	渡辺一夫	岩波書店	1993年	
368	「文化の翻訳」と森鷗外	国語教材	森鷗外「翻訳」という生き方	190-197	長島要一	新曜社	2022年	「加除訂正一覧」参照
376	『森鷗外「翻訳」という生き方』(表紙)	写真	森鷗外「翻訳」という生き方	カバー	長島要一	新曜社	2022年	
376	翻訳に就いて	国語教材	鷗外全集 第二十六巻	498-499	森鷗外	岩波書店	1973年	
378	父の鷗外	国語教材	須賀敦子エッセンス2	32-38	須賀敦子 著 湯川豊 編	河出書房新社	2018年	「加除訂正一覧」参照
382	『須賀敦子エッセンス2』(表紙)	写真	須賀敦子エッセンス2	カバー	須賀敦子	河出書房新社	2018年	
383	『即興詩人』表紙	写真	即興詩人 / 森鷗外					日本近代文学館/P0004061
383	鷗外訳『即興詩人』の冒頭部分	国語教材	鷗外全集 第二巻	217	森鷗外	岩波書店	1971年	
384	環境と心の問題	国語教材	意識は実在しない	8-13	河野哲也	講談社	2011年	「加除訂正一覧」参照
384	環境問題のイメージ	写真						アマナイメージス/50002521398
390	河野哲也	写真						河野哲也
393	自動運転バス	写真						アマナイメージス/2B5XFTF
393	『ゼロからわかる人工知能 完全版』(表紙)	写真	ゼロからわかる人工知能 完全版	カバー	科学雑誌 Newton	ニュートンプレス	2022年	
393	『AI倫理』(表紙)	写真	AI倫理(中公新書ラクレ)	カバー	西垣通・河島茂生	中央公論新社	2019年	
394	エコロジーのミューズを求めて	国語教材	ここではない場所	150-155	今福龍太	岩波書店	2001年	「加除訂正一覧」参照
400	今福龍太	写真						今福龍太
401	偶然とは何か	国語教材	偶然とは何か	13-23、 218-220	竹内啓	岩波書店	2010年	「加除訂正一覧」参照
408	『偶然とは何か』(表紙)	写真	偶然とは何か(岩波新書)	カバー	竹内啓	岩波書店	2010年	
410	意志と選択	国語教材	中動態の世界—意志と責任の考古学	22-23、 130-134	國分功一郎	医学書院	2017年	「加除訂正一覧」参照
414	ハンナ・アレント	写真						時事通信フォト/0014856216
416	國分功一郎	写真						國分功一郎

417	顔の所有	国語教材	顔の現象学	66-72	鷲田清一	講談社	1998年	「加除訂正一覧」参照
418	ルソー	写真						時事通信フォト/0035199176
418	マルセル	写真						アマナイメージズ/22177004772
422	鷲田清一	写真						鷲田清一
424	『方法叙説』(表紙)	写真	方法叙説(講談社学術文庫)	カバー	ルネ・デカルト/小泉義之 訳	講談社	2022年	
424	『記憶する体』(表紙)	写真	記憶する体	カバー	伊藤亜紗	春秋社	2019年	
425	無常ということ	国語教材	小林秀雄全作品14 無常という事	142-145	小林秀雄	新潮社	2003年	
425	日吉大社	写真						サイネット/SNO110009599
429	小林秀雄	写真						朝日新聞フォト/P160113000391
431	人はなぜ働かなくてはならないのか	国語教材	人はなぜ働かなくてはならないのか	109-117	小浜逸郎	洋泉社	2002年	「加除訂正一覧」参照
438	小浜逸郎	写真						小浜逸郎
439	資料図	グラフ	平成31年度 新入社員「働くこと意識」 調査結果のQ7「働く目的」			公益財団法人 日本生産性本 部		左記資料を参考にして作成 https://www.jpc-net.jp/research/detail/002741.html
440	資料文 一何のために「働く」のか	国語教材	悩む力	122-123	姜尚中	集英社	2008年	
445	ソーシャル・メディアの功罪(團康晃)	国語教材	メディア社会論	80-83	辻泉・南田勝 也・土橋巨吾 編	有斐閣	2018年	「加除訂正一覧」参照
446-449	高校生のSNSの利用に関する調査	グラフ	高校生のSNSの利用に関する調査報告 書	3・10-11・ 13・31・46		国立青少年教 育振興機構	2024年7月	https://youth-study.jp/ の https://koueki.net/user/niye/110377256-1zentai.pdf
452	日本語のゆれに関する調査	グラフ	放送研究と調査	24-25・ 31-32・36		NHK放送文化 研究所	2022年12 月号	
454	生活に浸透するカタカナ語	国語教材	いつもの言葉を哲学する(朝日新書)	170-181	古田徹也	朝日新聞出版	2021年	「加除訂正一覧」参照
456	「ハザードマップ」「コンテンツ」の言い換え提案	国語教材	「外来語」言い換え提案			国立国語研究 所	2006年	https://www2.ninjal.ac.jp/gairaigo/Teian1_4/Words/hazard_map.gen.html https://www2.ninjal.ac.jp/gairaigo/Teian1_4/Words/contents.gen.html
457	ストックホルム市立図書館	写真						アフロ/123074273
466	言語学講義	国語教材	言語学講義	117-124	加藤重広	筑摩書房	2019年	「加除訂正一覧」参照
475	文芸と道徳	国語教材	夏目漱石全集第十巻	95	夏目漱石	筑摩書房	1972年	
475	八ヶ嶽の魔人	国語教材	国枝史郎伝奇文庫(四) 八ヶ嶽の魔人	153	国枝史郎	講談社	1976年	
488	《「ニューヨーク」ミッドタウンエリアの街並み	写真						PIXTA/82035754
488	『ヨーロッパ思想入門』(表紙)	写真	ヨーロッパ思想入門(岩波ジュニア新書)	カバー	岩田靖夫	岩波書店	2003年	
490	『現代思想入門』(表紙)	写真	現代思想入門(講談社現代新書)	カバー	千葉雅也	講談社	2022年	
491	イメージグラフィックス	写真						PIXTA/85732564
491	『哲学と科学 [改版]』(表紙)	写真	哲学と科学 [改版] (NHKブックス)	カバー	澤瀉久敬	NHK出版	2024年	
492	工場の煙突	写真						アマナイメージズ/02208001227
492	『人新世の「資本論」』(表紙)	写真	人新世の「資本論」(集英社新書)	カバー	斎藤幸平	集英社	2020年	
493	自由の女神	写真						アマナイメージズ/10729004430
493	『近代の政治思想』(表紙)	写真	近代の政治思想(岩波新書)	カバー	福田歓一	岩波書店	1970年	
494	絵の具とパレット	写真						PIXTA/42842447
494	新緑の森で	写真						PIXTA/90429677
494	都市とネットワーク スマートシティー	写真						PIXTA/81045590

495	辞書	写真						PIXTA/43690751
495	博多織	写真						PIXTA/7753943
495	『近代絵画史 増補版(上)』(表紙)	写真	カラー版 - 近代絵画史(上) 増補版(中公新書)	カバー	高階秀爾	中央公論新社	2017年	
495	『環境倫理学のすすめ【増補新版】』(表紙)	写真	環境倫理学のすすめ【増補新版】	カバー	加藤尚武	丸善出版	2020年	
495	『ネガティブ・ケイバビリティで生きる』(表紙)	写真	ネガティブ・ケイバビリティで生きる	カバー	谷川嘉浩・朱喜哲・杉谷和哉	さくら舎	2023年	
495	『言葉とは何か』(表紙)	写真	言葉とは何か(ちくま学芸文庫)	カバー	丸山圭三郎	筑摩書房	2008年	
495	『はじめての人類学』(表紙)	写真	はじめての人類学(講談社現代新書)	カバー	奥野克巳	講談社	2023年	
見返し⑤	ゴッホの作品	写真						メトロポリタン美術館
見返し⑤	フェルメールの作品	写真						メトロポリタン美術館
見返し⑤	セザンヌの作品	写真						メトロポリタン美術館
見返し⑥	AI 人工知能 画像解析	写真						PIXTA/91725100
見返し⑥	自室で読書する女性	写真						PIXTA/102291498
見返し⑥	図書館の書架	写真						PIXTA/96862735
見返し⑥	アミューズメント	写真						PIXTA/90869557

* 上記以外の写真などは自社作成

(備考)1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。

- ① 「ページ」の欄には、引用又は新たに作成した教材や資料等の申請図書における掲載ページを示す。
- ② 「名称」の欄には、引用した教材や資料等の申請図書における名称を示す。
- ③ 「種別」の欄には、国語教材、楽譜、写真、図、挿絵、表、グラフ、地図などの別を示す。

2 「出典」の欄については次のとおりとする。

- ① 出典が一般図書の場合は、当該図書の名称(版次を含む。)、掲載ページ、著作者・編集者等、発行者及び発行年次を各欄に示す。
- ② 出典が定期刊行物の場合は、発行年次等欄に巻号、発行月日等を示す。
- ③ 出典が図書でない場合には、備考欄に資料提供者や所有者の氏名又は名称、及び当該資料に付された整理番号等を示すなど、出典を確認することが可能な情報を記入する。

3 出典を基に申請図書の発行者が改変を行った場合又は新たに作成を行った場合は、「備考」欄にその旨を示す。

4 (1) 写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。

- (2) 著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、補償金を著作権者に支払う必要があることに留意すること(別途契約を締結する場合を除く)。

備考4の内容について確認しました。

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
世界の適切な保存	一二・2	多く	キリスト教徒の民兵によって、イスラム教徒	学習上の配慮により、改変。
	一二・3	虐殺された。	虐殺された。(以下、原文二五二ページ3行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一二・4	検索をすれば	写真もテレビも「歩み通すわけにはいかない」とジュネは書く。写真ではだめなのだ。それは「見る」ではない。わたしはふたたび「サブラ・シャティーラの虐殺」を検索する。	学習上の配慮により、改変。
	一二・4	おびたしい写真が表示されるが、	おびたしい写真が表示されるが、 <u>どれも見ることはできない。</u>	学習の便宜を図るため、削除。
	一二・5	私たちは見るができない。	私たちは見るができない。(以下、原文二五三ページ6行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一二・7	写真を撮ったのだろう。	写真を撮ったのだろう。(以下、原文二五三ページ12行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一三・5	『核時代の想像力』	『核時代の想像力』新潮選書、一九七〇年、二〇〇ページ	学習の便宜を図るため、削除。
	一四・5	「見る」ことができるのだろう。	「見る」ことができるのだろう。(以下、原文二五七ページ5行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一五・16	『核時代の想像力』	『核時代の想像力』、一四ページ	学習の便宜を図るため、削除。
	美の自律性	二六・1	近代では、	近代では、 <u>そして近代においてだけは、</u>
二六・5		ありません。	ありません。第1～2章の内容も思い出しながら整理しましょう。	学習の便宜を図るため、削除。
二七・4		促します。	促します。(以下、原文一八二ページ9行目「第1章で見たように、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
二七・15		ヴィクトル・クーザン	ヴィクトル・クーザン(1792～1867)	学習の便宜を図るため、削除。
二七・16		テオフィル・ゴージェ	テオフィル・ゴージェ(1811～72)	学習の便宜を図るため、削除。
二八・4		その頂点を迎えました。	その頂点を迎えました。(以下、原文一八三ページ14行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
二八・7		私が強調したいことは、そうした価値観が	そうした価値観が	学習の便宜を図るため、改変。
二九・9		プロバガンダ映画	プロバガンダ映画	学習の便宜を図るため、改変。
二九・11		『美の祭典』	『美の祭典』1938	学習の便宜を図るため、削除。
二九・12		高く評価されています。	高く評価されています。(図12)	学習の便宜を図るため、削除。
三〇・7		是認しがたいと感じます。	是認しがたいと感じます。(以下、原文一八六ページ10行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三〇・14		可能性があります。	可能性があります。(以下、原文一八七ページ4行目「います」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三一・5		整形したりしています。	脛を二重に整形したりしています。	学習上の配慮により、削除。
「内的成長」社会へ	三四・10	中心だった。かつての会社も	中心だった。しかし、学校という場は既にその求心力を失ってしまっている。そして会社だ。かつての会社は	学習上の配慮により、削除。
	三五・6	移ればいい。	移ればいい。それが「構造改革」の勤める生き方である。	学習上の配慮により、削除。
	三六・4	「支え」のない	そのような「支え」のない	学習の便宜を図るため、削除。
	三六・14	高まっていく。	高まっていく。(以下、原文一六六ページ15行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三七・9	「数字信仰」とは(「生きる意味」を捨象して、横断的に通用する「数字」で物事を解決しようとする)ことである。	第4章で、私は「数字信仰」とは(「生きる意味」を捨象して、横断的に通用する「数字」で物事を解決しようとする)ことだと書いた。	学習の便宜を図るため、改変。
	三八・15	再創造することである。	再創造することである。(以下、原文一六六ページ1行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三九・5	私たちが	だから、私たちが	学習の便宜を図るため、削除。
未来世代への責任 「具体」から「抽象」へ	四八・11	批准をめぐる混乱	批准をめぐる最近の混乱	学習の便宜を図るため、削除。
	五四・6	構築しやすくなったりするからだ。	構築しやすくなるからだ。(以下、原文二六ページ12行目まで中略)	学習の便宜を図るため、改変・削除。
	五四・10	判断を誤るからである。	判断を誤るからである。(以下、原文三〇ページ7行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	五五・1	具体的に	もう少し具体的に	学習の便宜を図るため、削除。
	五五・5	キャラクター	キャラクタ	学習の便宜を図るため、改変。／「「具体」から「抽象」へ」以下同
	五五・11	売れたりする。	売れたりする。(以下、原文三一ページ7行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	五六・2	キャラクター	キャラ	学習上の配慮により、改変。
五八・12	代替されるようになる。	代替されるようになる。(以下、原文三五ページ9行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
言語は思考を決定するのか	六二・1	人間は思考する。	人間は思考する。(以下、原文一六四ページ4行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	六二・6	変わることになるのだろうか？	変わることになるのだろうか？(以下、原文一六四ページ11行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	六四・14	詳しくは瀬戸賢一の『時間の言語学』を参照	詳しくは瀬戸賢一『時間の言語学』ちくま新書、二〇一七年を参照	学習の便宜を図るため、削除。
	六五・2	必ずしも言えない。	必ずしも言えない。(以下、原文一六八ページ15行目「それに、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	六五・8	よく話題に	同時によく話題に	学習の便宜を図るため、削除。
	六五・14	吉岡乾の『現地嫌いなフィールド言語学者、かく語りき。』によると、	吉岡乾『現地嫌いなフィールド言語学者、かく語りき。』(創元社、二〇一九年)によると、	学習の便宜を図るため、改変。
	六六・10	スティーブン・ピンカーの『言語を生みだす本能(上・下)』やレイ・ジャッケンドフの『思考と意味の取扱いガイド』	スティーブン・ピンカー『言語を生みだす本能(上・下)』(NHKブックス、一九九五年)やレイ・ジャッケンドフ『思考と意味の取扱いガイド』(岩波書店、二〇一九年)	学習の便宜を図るため、改変。
	六六・11	両者は	両者(以下、原文一七〇ページ14行目「そもそも、」まで中略)	学習の便宜を図るため、改変。
	六七・3	とらえているのである。	とらえているのである。(以下、原文一七一ページ15行目まで中略)	学習上の配慮により、削除。
	六七・6	二次的で	二次的で	学習の便宜を図るため、削除。
	六七・7	「言語が思考を決定する」	「言語が思考を規定する」	学習の便宜を図るため、改変。
六八・8	アマゾン先住民	アマゾンの原住民	学習上の配慮により、改変。	
六九・1	影響を及ぼしていると言える	影響を及ぼしている	学習の便宜を図るため、改変。	
〈近代〉の入口と出口の間	七四・3	とられたケースもあるという。	とられたケースもあるという。こうした問題の発生を防ごうと、剽窃防止ソフトが開発され、多くの大学で導入されている。	学習の便宜を図るため、削除。
	七八・10	世界を見ることができるようになった	世界を眼差すことができるようになった	学習の便宜を図るため、改変。
	八二・6	構築していくことが肝要である。	構築していくことが肝要である。とはいえ、すでに紙面も尽きたので、この点についての議論は別の機会に譲りたい。	学習の便宜を図るため、削除。
科学・技術の歴史の中での社会	八五・3	右に	上に	学習の便宜を図るため、改変。
	八九・15	アメリカの化学会社	デュポン社	特定の企業名を改変。
	九一・3	動いているが、そこに	動いている。しかし、そこに	学習の便宜を図るため、改変。
	九一・10	科学者は、	したがって科学者は、	学習の便宜を図るため、削除。
	九一・11	いるのである。	いるからである。	学習の便宜を図るため、改変。
	九一・13	意味合いを持たされている	意味合いを持たされ、そのなかでノーベル賞受賞者を三〇人などという、さもし	学習上の配慮により、削除。
擬似群衆の時代	九四・2	ビルの壁面に	アルタの名で通っているビルの壁面に	特定の企業名を含む部分を削除。
	九九・3	形成されている群衆もある。	形成されている群衆もある。(以下、原文二一六ページ15行目まで中略)	特定の商標名を含む部分を削除。
消費されるスポーツ	一〇二・6	すぐに	すでに	学習の便宜を図るため、改変。
	一〇三・5	ヒーローが	あとで述べるが、ヒーローが	学習の便宜を図るため、削除。
	一〇四・1	最初の	まず最初の	学習の便宜を図るため、削除。
	一〇四・10	メディアであった。	メディアであった。(以下、原文一〇一ページ3行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一〇四・13	一九四〇年代	四〇年代	学習の便宜を図るため、改変。／「消費されるスポーツ」以下同
	一〇六・3	持つようになった。	もつようになった。(以下、原文一〇二ページ13行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一〇八・7	スポーツは	こうしてエアリス風のスポーツ論の限界をはるかに超えてしまったスポーツは	学習の便宜を図るため、削除。
	一〇八・10	経験をしていることになる。	経験をしていることになる。この差異には終章でもう一度たち帰ることになる。	学習の便宜を図るため、削除。
スポーツオープンイノベーションが生み出す新たな価値	一一一・1	スポーツオープンイノベーション	スポーツビジネスイノベーション	著作者の意向により、改変。
	一一一・1	新たな価値	新たな価値～「スポーツ×IT」のポテンシャルとは？～	学習の便宜を図るため、削除。

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	一一一・2	スポーツ庁では	スポーツを支援する方法はさまざま。これまでは「競技力向上」のための支援が中心でしたが、スポーツ庁では	学習の便宜を図るため、削除。
	一一一・3	「スポーツオープンイノベーション推進事業」	「スポーツビジネスイノベーション推進事業」	著作者の意向により、改変。
	一一一・8	行われています。	行われています。（以下、小見出し『ITでフェンシングを“見る”ものから“遊ぶ”ものに』の「推進事業の一環で、」まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	一一一・9	経営力	経営基盤	著作者の意向により、改変。
	一一一・10	民間企業等	民間企業	著作者の意向により、改変。
	一一一・11	行っています。	行っています。（以下、同段落「支援例を見てみましょう。」まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	一一一・14	体験予約サイト	体験予約サイト「asoview！」	特定のサイト名を含む部分を、削除。
	一一一・18	試みです。	試みです。（以下、小見出し『新たなスポーツビジネス創出に向けた市場動向』の「フェンシングの例にとどまらず、」まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	一一一・23	期待されています。	期待されています。（以下、小見出し『まとめ』の直前「交流が行われました。」まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	利他とは何か	一一二・8	その近い意味	その一次近似としての意味
一一四・15		(チャールズ・ダーウィン『人間の由来(上)』)	(チャールズ・ダーウィン『人間の由来(上)』116頁)	学習の便宜を図るため、削除。
一一六・1		涕泣	泣涕	学習の便宜を図るため、改変。
一一六・4		(ダーウィン『人及び動物の表情について』強調は引用者)	(ダーウィン『人及び動物の表情について』360頁、強調引用者)	学習の便宜を図るため、改変。
一一六・7		さて、このような感情は、	さて、この二つの感情は、	学習の便宜を図るため、改変。
一一六・11		少し硬い表現では	少し硬い表現でいえば	学習の便宜を図るため、改変。
一一七・10		私はAという行為をすべきだった	私はAという行為をするべきだった	学習の便宜を図るため、削除。
一一七・11		まずそもそも「すべきだった	まずそもそも「するべきだった	学習の便宜を図るため、削除。
手放すということ	一二二・1	東アフリカに位置するタンザニアのアルーシャ市で	たとえば、アルーシャ市で	学習の便宜を図るため、改変。
	一二二・3	事例	事例4	学習の便宜を図るため、削除。
	一二二・4	ある若者は、	2015年、ある若者は、	学習の便宜を図るため、削除。
	一二三・2	二年後に	2017年に	学習の便宜を図るため、改変。
	一二三・7	彼女にプレゼントするのが夢なんだ。」	彼女にプレゼントするのが夢なんだ。	学習の便宜を図るため、改変。
	一二四・13	解消されるのが普通だ。	解消されるのが普通だ。（以下、原文一二五ページ1行目「1977:p.142。」まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	一二五・5	そのことは、少なくとも次の意味で、	そのことは、少なくとも二通りの意味で、	学習の便宜を図るため、改変。
	一二五・8	それは、不確実な将来に対する備えとして、	一つは、不確実な将来に対する備えとして、	学習の便宜を図るため、改変。
	一二五・9	ダルエスサラーム市でDVDを販売する	先述した、ダルエスサラーム市でDVDを販売する	学習の便宜を図るため、削除。
	一二五・11	アジア人は皆、銀行預金を	アジア人はみな銀行預金を	学習の便宜を図るため、改変。
	一二五・16	人間関係だけは築ける。	人間関係だけは築ける。（2020年2月）	学習の便宜を図るため、削除。
	一二七・3	生計多様化戦略を、「資産を転がしていく」	生計多様化戦略を「資産を転がしていく」	学習の便宜を図るため、改変。
	一二七・13	贈与するという行為をしてきた証左である。	贈与するという行為をしてきた証左である。（以下、原文一二八ページ13行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	一二八・3	自発的な行為になるのである。	自発的な行為になるのである。（以下、原文一三九ページ9行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	一二八・5	所有物をほとんど持たず、	本章では、所有物をほとんど持たず、	学習の便宜を図るため、削除。
	一二八・5	転売に開かれているインフォーマル経済の人々。	転売に開かれているインフォーマル経済の人びとにとっての「所有」と「贈与」について、贈り物に宿る「人格」を切り口に論じてきた。	学習の便宜を図るため、削除。

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文(傍線は削除部分を示す)	訂正理由
	一二八・9	承認される世界へと転換している。	承認される世界へと転換している。本章で私が述べてきたことはややマニアックだったかもしれないが、じつはシンプルな話だ。	学習の便宜を図るため、削除。
	一三〇・1	「資本主義が終わるよりも世界が終わるほうが容易に想像できる」	「資本主義が終わるよりも世界が終わるほうが容易に想像できる」(フィッシャー2018)	学習の便宜を図るため、削除。
	一三〇・7	それはここで検討したものの他にも、いろいろなバリエーションがある。	それは本章で検討したものの他にも、検討しなかった民族誌的事例を含めていろいろなバリエーションがある。	学習の便宜を図るため、改変。
	一三〇・8	糸口を探っていくことが、これからの課題だ。	糸口を探っていくことがこれからの課題だ。	学習の便宜を図るため、改変。
野生の「クジラ」と人間の「鯨」	一三三・9	「道具的価値」	「道具的価値(instrumental value)」	学習の便宜を図るため、削除。
	一三三・10	「人間中心主義」	「人間中心主義(anthropocentrism)」	学習の便宜を図るため、削除。
	一三三・11	「自然中心主義」	「自然中心主義(naturecentrism)」	学習の便宜を図るため、削除。
	一三三・15	いく	ゆく	学習の便宜を図るため、改変。／「野生の「クジラ」と人間の「鯨」」以下同
	一三五・7	指摘した。	指摘した(鬼頭秀一『自然保護を問いなおす——環境倫理とネットワーク』筑摩書房、一九九六年)。	学習の便宜を図るため、削除。
	一三七・15	なのだろうか。	なのだろうか。(以下、原文三三ページ8行目「ところが」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一三七・16	イルカの捕殺に反対する人々の“クジラ・イルカの権利”についての考え方は、鯨の漁師たちに	“イルカの人権”についての考え方は、漁師たちにとって必ずしも「迷惑」なものではなかった。それは	学習の便宜を図るため、改変。
	一三八・1	見直す機会をもたらした。そして、	見直す機会をもたらし、	学習の便宜を図るため、改変。
	一三八・3	役目を担った。	役目を確かに担っていた。	学習の便宜を図るため、削除。
	一三八・12	(左図)。	(下図)。	学習の便宜を図るため、改変。／原文三四ページの図も筆者の意向により改変。
	一三八・16	表現できるだろうか。	表現できるだろうか。(以下、原文三三ページ7行目「しかし、すでに」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一三九	(上段図)	(原文三四ページの図)	学習の便宜を図るため、改変。
	「である」と「する」こと	一四五・14	空疎な説教	教科書ふうの空疎な説教
一四七・4		恵まれている	恵まれてる	学習の便宜を図るため、改変。
一四八・3		打破し、	打破し、概念実在論を唯名論に転回させ、	学習の便宜を図るため、削除。
一四九・6		持っています。	持っています。(以下、原文一五九ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
一五〇・15		なります。	なります。(以下、原文一六三ページ3行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
一五二・10		わけです。	わけです。(以下、原文一六六ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
一五二・12		政治が	たとえばすぐ前に述べたことですが、政治が	学習の便宜を図るため、削除。
一五二・13		ほかならないのです。	ほかならないのです。(以下、原文一六七ページ1行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
一五三・4		残っています。	残っています。(以下、原文一六八ページ14行目「あるわけです。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
一五三・10		見られます。	見られます。(以下、原文一六九ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
一五三・14		しまいます。	しまいます。(以下、原文一七〇ページ15行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
一五四・6		拍車をかけます。	拍車をかけます。勤評問題の際の殺し文句は「法に定められた事は実施しなければならぬ」という論理でした。	学習の便宜を図るため、削除。
一五四・10		政策	勤評政策	学習の便宜を図るため、削除。
一五四・11		しまうのです。	しまうのです。(以下、原文一七四ページ3行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
一五五・6		であります。	であります(原文のカナを適宜漢字に改めた。傍点丸山)。	学習の便宜を図るため、削除。
一五五・16		村	部落	学習上の配慮により、改変。
一五六・15		厄介なのは、	厄介なのは、これまで挙げた政治の例が示しているように	学習の便宜を図るため、削除。
一五八・9	『現代』という書物	『現代』という書物(邦訳・原題名は「二十世紀の諸相」)	学習の便宜を図るため、削除。	
一六〇・4	支えられてこそ、文化の	支えられてこそ、前にのべたような、文化の	学習の便宜を図るため、削除。	

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
可能性の溢れを生きる	一六四・1	芸術とは、時間をとることである。	芸術とは、時間をとることである。最終章の前にこの話をさせてください。	学習の便宜を図るため、削除。
	一六五・2	抱くわけです。	抱くわけです。(以下、原文一八七ページ6行目まで中略。)	学習の便宜を図るため、削除。
	一六五・13	楽しさであるわけです。	楽しさであるわけです。そこにもラカンが言うところの享楽があるわけです。	学習の便宜を図るため、削除。
	一六六・7	似ている。	似ている。(原文一八八ページ15行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一六六・8	進みたいのですが、時間をとるということを するの、人間という	進みたいのですが、本書でも、あちこち寄り道しながら説明していて、つまり時 間をとっているわけで、こういうことをするのが人間という	学習の便宜を図るため、改変。
	一六六・13	ベルクソン時間哲学入門』	ベルクソン時間哲学入門(青土社)』	特定の企業名を、削除。
	一七〇・3	言い換えられるでしょう。	言い換えられるでしょう。(以下、原文一九三ページ15行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
「友情」と「悔恨」の文学	一七四・3	意図的に	意図的に、	学習の便宜を図るため、削除。
	一七六・4	深田はしばらく	深田は、妻と愛人との三角関係で心の余裕のない時期だったので、しばらく	学習上の配慮により、削除。
	一七八・7	李白の詩「静夜思」	李白の「静夜思詩」	学習の便宜を図るため、改変。
	一七九・5	当時は声跡	当時の声跡	学習の便宜を図るため、改変。
	一七九・5	相高かりき	相ひ高し	学習の便宜を図るため、改変。
	一七九・6	我は異物と為りて	我 異物と為る	学習の便宜を図るため、改変。
	一七九・6	蓬茅の下にあれども	蓬茅の下	学習の便宜を図るため、改変。
	一七九・7	君は已に輶に乗りて	君 已に輶に乗じて	学習の便宜を図るため、改変。
	一七九・13	しがない女学校教師(中島敦)	しがない女学校教師(敦)	学習の便宜を図るため、改変。
	一八〇・1	明月に対し	明月に対す	学習の便宜を図るため、改変。
	一八〇・2	長嘯を成さずして	長嘯を成さず	学習の便宜を図るため、改変。
一八〇・2	但だ嘯を成すのみ	但 嘯を成す	学習の便宜を図るため、改変。	
漱石の多様性	二〇四・12	すでに他人の欲望になっています。	すでに他人の欲望になっています。(以下、原文九四ページ14行目「とは、」ま で中略)	学習上の配慮により、削除。
	二〇五・10	『個人主義の運命——近代小説と社会学』	『個人主義の運命——近代小説と社会学』(岩波新書)	特定の商標名を、削除。
	二〇五・11	明快な分析をしています。	明快な分析をしています[「師弟のきずな」本書所収]。	学習の便宜を図るため、削除。
こころ	二二〇・下17	ないように静かでした。	ないように静かでした。(以下、「先生と遺書」三九まで(原文二五五頁2行目ま で)中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二二六・下17	覚醒	自覚	単行本『心』(1914年 岩波書店刊) 収録時に改められた語に改変。
「いき」の美学	二五二・1	こんなコント	ジャングルポケットという三人組がこんなコント	学習の便宜を図るため、削除。
	二五四・4	広がることができる。	広がることができる。(以下、原文二五一ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二五五・9	想像したのに似ている。	想像したのに似ている(たぶん定家の歌は、白居易の詩と流罪にあった海辺の 歌人たちの歌をふまえている)。	学習の便宜を図るため、削除。
	二五五・10	沁みるのである。	沁みるのである。(以下、原文二五三ページ10行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二五五・14	成り立たない。	成り立たない。同様に、能の名人の「しおれた」芸は、ただ貧相なものにしか見 えないだろう。	学習の便宜を図るため、削除。
	二五六・2	あるようだ。	あるようだ。(以下、原文二五四ページ5行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二五七・15	役に立つだろう。	役に立つだろう。(以下、原文二五六ページ6行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
日本語は非論理的か	二六一・2	お目にかかる。	お目にかかる。あるいは、いわゆる誤謬推論というものも、けっきよは先に述べ た論理語の不正使用にほかならない。	学習の便宜を図るため、削除。
	二六一・3	おいてではない。	おいてではない。誤謬推論を犯してしまうのは、とくに日本人に特有のことでは ないだろう。	学習の便宜を図るため、削除。
日本的論理	二六七・下7	身近な者同士	身近な同士	学習の便宜を図るため、改変。

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	二六八・上7	欧米の言語に接して、母国語では意識しなかった	母国語では意識しなかった	学習の便宜を図るため、改変。
	二六八・下6	一、二、飛んで五、六、飛んで	一、二とんで五、六とんで	学習の便宜を図るため、改変。
	二六八・下10	「あれ、どうする。」	“あれ、どうする”	学習の便宜を図るため、改変。
	一九九・上18	そうして、切れているが	そうして切れているが	学習の便宜を図るため、改変。
「安楽」への全体主義	二七四・15	平べったい	平べったい	学習の便宜を図るため、改変。
学問の政治性	二八六・1	政治論争	このような政治論争	学習の便宜を図るため、削除。
	二八七・9	気候変動枠組条約	気候変動条約	正式名称に改変。
	二八八・1	私自身は、	私自身は、第一章で触れたカントのように、	学習の便宜を図るため、削除。
	二八八・1	一歩踏み込んで、	彼よりは一歩踏み込んで、	学習の便宜を図るため、削除。
	二八八・6	「政治的であること」と「党派的であること」	「政治的(political)であること」と「党派的(partisan)であること」	学習の便宜を図るため、削除。
	二九〇・15	判断材料だけではなく、	判断材料だけではなく、知的障害をもつ人の数十年前の記憶や、	学習上の配慮により、削除。
	二九一・5	先の例で言えば、	先の例でいえば、(以下、原文二三二ページ11行目「また、」まで中略)	学習上の配慮により、削除。
	二九一・5	地球温暖化問題が最初に	地球温暖化問題が今世紀半ば、最初に	学習の便宜を図るため、削除。
関心を持つのはよいことか	二九四・5	ただし、ことばを	ただし、ここでもことばを	学習の便宜を図るため、削除。
	二九五・8	意味しそうです。	意味しそうです。(以下、原文一二八ページ3行目「つまり、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九五・9	心を寄せる	心を寄せる(以下、原文一二八ページ4行目「大切だ、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九五・9	という	という(以下、原文一二八ページ9行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九五・11	「自分と無関係ではない」ということは、	「自分と無関係ではない」というのは、	学習の便宜を図るため、改変。
	二九六・16	なんらかの	なんらか	学習の便宜を図るため、改変。
	二九七・1	大なり小なり持っています。	大なり小なり持っています。(以下、原文一三一ページ10行目「そうした」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九七・6	問題を提起することが	提起することが	学習の便宜を図るため、改変。
	二九七・7	側面とも言えるでしょう。	側面ともいえるでしょう。(以下、原文一三二ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九七・9	副作用もあります。	副作用もあります。(以下、原文一三四ページ5行目「しかし、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九七・10	ありとあらゆる	このようなありとあらゆる	学習の便宜を図るため、削除。
	二九八・11	気にかけるべきでしょう。	気にかけるべきでしょう。(以下、原文一三五ページ14行目「まず、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九九・12	評価しない、ということです。	評価しない、ということです。(以下、原文一三七ページ12行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇〇・12	対象であっても、	対象であれ、	学習の便宜を図るため、改変。
	三〇〇・14	「寛容」とは、	まとめましょう。「寛容」とは、	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇〇・16	さらに言えばそれは、	さらにいえば、それは	学習の便宜を図るため、改変。
	三〇一・6	なるのです。	なるのでした。	学習の便宜を図るため、改変。
「自己デザイン」と「自己消費」	三〇四・5	自己デザイン志向は可能になるのだ。	自己デザイン志向は可能になるのだ。(以下、原文二二〇ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇五・2	デザインしきれない(私)の存在を指示するからである。	デザインしきれない(私)の存在を指示するからである。(以下、原文二二二ページ14行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇五・3	デザインされた(私)になることで、	先に述べた通り、デザインされた(私)になることで、	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇六・6	ここまでは、	これまでの議論は、	学習の便宜を図るため、改変。
	三〇七・16	(マーク・キングウェル『退屈とポスト・トゥルース』)	(マーク・キングウェル『退屈とポスト・トゥルース』、八三-八四頁)	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇八・10	退屈した食傷精神が渴望するものを、	退屈した食傷精神が渴望する動物化や善への意志を、	学習の便宜を図るため、改変。
	三〇九・4	ただし、このことは、	ただし、何度も強調してきたことだが、このことは、	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇九・12	その大きな理由の一つは、	第一章で論じたように、その大きな理由の一つは、	学習の便宜を図るため、削除。

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	三〇九・12	「退屈」を打ち消すからである。	「退屈」を打ち消すための動物化と善への意志を準備しているからである。	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇九・13	キングウェルは、	キングウェルは、(以下、原文二二七ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇九・13	欲望を打ち止めにしない工夫がなされている、と分析する。	欲望を打ち止めにしない工夫がなされている。	学習の便宜を図るため、変更。
	三一〇・13	最も問題なのは、私たちが、	最も問題なのは、 <u>ミニオンズの憂鬱を抱える私たちが</u> 、	学習の便宜を図るため、削除。
生命の知性	三一四・2	ロボット掃除機を世に送り出した会社	掃除ロボット・ルンバを世に送り出した「アイロボット」	特定の商標名・企業名を含む部分を、変更。
	三一四・3	the world is its own best model	the world is it's own best model	学習の便宜を図るため、変更。
	三一五・2	状況に対応しながら、	「状況(situation)」に対応しながら、	学習の便宜を図るため、削除。
	三一五・4	芽生える。	芽生える。(以下、原文一八一ページ上5行目「力学系主義に至り、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一五・7	認知はあり得ない。	認知はあり得ない。(以下、原文一八一ページ上17行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一五・8	自律的	自律的(autonomous)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一五・10	隠されている。	隠されている。(以下、原文一八一ページ下1行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一五・15	生物の認知システムが、	生物の認知システムが、 <u>計算機と同様</u> 、	学習の便宜を図るため、削除。
	三一六・3	符号化したものである。	符号化したものである。認知主義者にとってそれは、 <u>計算機が用いる記号であり、コネクショニストにとっては、ニューラルネットワークの状態がこれに当たる。</u>	学習の便宜を図るため、削除。
	三一七・2	共同研究者フランシスコ・ヴァレラとの共著『オートポイエーシスと認知』の序文	『認知の生物学』(原題 Biology of Cognition)と題した論稿	著作者の意向により、変更。
	三一七・11	同じ波長の光の刺激に対して、	同じ光の刺激に対して	著作者の意向により、変更。
	三一七・12	観測されることが	観測されたり、逆に異なる刺激に対して同じ神経活動のパターンが見られたりすることが	著作者の意向により、変更。
	三一八・3	刺激だけに	刺激に	著作者の意向により、変更。
	三一八・3	過去の活動に規制された	活動によって規制された	著作者の意向により、変更。
	三一八・5	切り開いていく。	切り開いていく。(以下、原文一八三ページ上5行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一八・6	「哲学者サッカー」	「哲学者サッカー(The Philosophers' Football Match)」	学習の便宜を図るため、削除。
	三一八・6	スケッチ・コメディがある。	スケッチ・コメディがある。 <u>この作品は、人間が他律的に自分の思考を縛ることの奇妙さをコミカルに描き出している傑作だ。</u>	著作者の意向により、変更。
	三一八・7	ギリシャ	ギリシア	学習の便宜を図るため、変更。/「生命の知性」以下同
	三一八・7	シニールな喜劇だ。	設定である。	著作者の意向により、変更。
	三一八・10	布陣である。	布陣だ。	著作者の意向により、変更。
	三一八・11	一向に	誰一人	著作者の意向により、変更。
	三一八・13	思索に忙しい。	思索に忙しい様子だ。	著作者の意向により、削除。
	三一八・15	蹴る。	蹴ることを思いつく。	著作者の意向により、削除。
	三一九・3	認知科学者は、	認知科学では、	著作者の意向により、変更。
	三一九・3	身体性や状況依存性、	身体性(Embodiment)や状況依存性(Situatedness)、	学習の便宜を図るため、削除。
	三一九・4	拡張性を指摘している。	拡張性(Extendedness)などが指摘されている。	著作者の意向により、変更。
	三一九・7	試合の流れに	試合の流れに速やかに	著作者の意向により、削除。
	三二〇・5	アレクサンドル・ルリア	アレクサンドル・ルリア(一九〇二-一九七七)	学習の便宜を図るため、削除。
	三二〇・16	近代的な学校教育	学校教育	著作者の意向により、変更。
	二二一・7	必要なのだ。	必要なのだ。(以下、原文一八四ページ下12行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
人と共にある図書館の未来は明るい	三二四・上1	未来の	ここからは、 <u>未来の</u>	学習の便宜を図るため、削除。
	三二四・下7	海外の	縮退した海外の	学習の便宜を図るため、削除。

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	二二五・上18	講演会や、ビジネスや	講演会やビジネスや	学習の便宜を図るため、改変。
	三二六・下2	(『日本語国語大辞典』より)	(『日本語国語大辞典』5[小学館、二〇〇一]より)	学習の便宜を図るため、削除。
	三二六・下13	自給自足	自足自給	学習の便宜を図るため、改変。
図書館と「ものがたり」	三二八・上8	いかに多くの	いかに、多くの	学習の便宜を図るため、削除。
	三二九・下7	滋賀県のある町の図書館	滋賀県旧永源寺町(現東近江市立永源寺図書館)の図書館	学習の便宜を図るため、改変。
	三三〇・上13	羽	羽根	学習の便宜を図るため、改変。
個性とは何か	三三七・上4	同じ気持ちです。	同じ気持ちです(笑)。	学習上の配慮により、削除。
	三三七・上7	(現在でいう成人の儀式)	(現在でいう成人)	学習の便宜を図るため、改変。
	三三九・上17	必要があると思いますね。(中略)	必要があると思いますね。(以下、原文「就職活動の時点で「何者かであること」を求めるような姿勢というか。」まで中略。)	学習の便宜を図るため、削除。
他者の靴を履く	三四〇・下11	辞書では	オックスフォード・ラーナーズ・ディクショナリーズのサイトに行くと	学習の便宜を図るため、改変。
	三四一・上11	自分として参加しないこと	自分として参加しない(嘘をつき続ける)こと	学習の便宜を図るため、削除。
	三四一・上14	認識することになるのだ。	認識することになるのだ。(以下、原文五五ページ6行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三四二・下4	エムケの主張にも通じる。	エムケの主張にも通じる。(以下、原文六二ページ2行目「思い出すのは、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三四二・下7	(小野正嗣訳)は帰属性という	(小野正嗣訳、ちくま学芸文庫)である。これは帰属性という	学習の便宜を図るため、削除。
	三四四・上6	特性はないかもしれないのだ。	特性はないかもしれないのだ。(以下、原文六四ページ10行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
「文化が違う」とは何を意味するののか?	三六四・4	大国	アメリカ	学習上の配慮により、改変。
「文化の翻訳」と森鷗外	三六九・2	バイカルチュラルの能力のことである。	バイカルチュラルの能力のことである。(以下、原文一九一ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三六九・12	「文化の翻訳」は	文化の翻訳は	学習の便宜を図るため、改変。／「文化の翻訳」と森鷗外」以下同
	三六九・15	帰国子女などを	混血児、帰国子女などの問題を	学習上の配慮により、削除。
	三七〇・6	この言葉は、	この言葉、	学習の便宜を図るため、改変。
父の鷗外	三七八・上7	本を読み。	本を読み。(以下、原文三三ページ3行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三八〇・上7	心細さだった。	心細さだった。(以下、原文三六ページ6行目「作品としての」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三八一・上9	『興津弥五右衛門の遺書』	『興津弥五右衛門の遺書』	正式名称に改変。
	三八一・下3	ギリシャ	ギリシア	学習の便宜を図るため、改変。／「父の鷗外」以下同
環境と心の問題	三八六・8	秩序ある経験	秩序ある経験(知覚世界)	学習の便宜を図るため、削除。
エコロジーのミューズを求めて	三九七・9	批評家ジョン・バージャー	アメリカの批評家ジョン・バージャー	学習の便宜を図るため、削除。
	三九八・9	アメリカ・インディアン	アメリカ先住民	学習の便宜を図るため、改変。／「エコロジーのミューズを求めて」以下同
	三九九・1	インディアン	アメリカ先住民	学習の便宜を図るため、改変。／「エコロジーのミューズを求めて」以下同
	三九八・13	雑交受精	雑交受精(“cross-fertilization”)	学習の便宜を図るため、削除。
偶然とは何か	四〇三・4	表されるものであった。	表されるものであった。(以下、原文一五ページ12行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四〇五・12	思われないものである。	思われないものである。(以下、原文一九ページ2行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四〇五・16	普通に人々に	普通人々に	学習の便宜を図るため、改変。
	四〇六・10	思われる。	思われる。(以下、原文二一ページ15行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四〇七・8	考えられた。	考えられた。(以下、原文二三ページ4行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四〇七・11	必然である。	必然である。(以下、原文二一九ページ5行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四〇七・13	「脱構築」	「脱構築」(deconstruction)	学習の便宜を図るため、削除。

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由	
意志と選択	四〇八・1	ニュートン流	ニュートン・ラプラス流	学習の便宜を図るため、削除。	
	四〇八・9	偶然は多様であり、	偶然は多様であり、 <u>けっして</u> 大数の法則によって解消されてしまうようなものではない。	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一〇・1	謎めいた概念でもある。	謎めいた概念でもある。(以下、原文二二ページ14行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一一・7	下されたということである。	下されたということである。(以下、原文二三ページ15行目「分かる。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一一・11	見なしている。	見なしている。(以下、原文一三〇ページ13行目「指摘しておいたことだが、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一一・12	結びついている。	結びついている。このことは「意志」が、その日常的用法においても <u>何ごとかを始める能力として思い描かれていることを意味している。</u>	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一一・13	問われるのである。	問われるのである。(以下、原文一三一ページ4行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一二・15	唆されたからかもしれない。	唆されたからかもしれない。そして、 <u>リングを実際に食べたのであれば、</u>	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一二・16	知っていたのかもしれない。	知っていたのかもしれないし、	学習の便宜を図るため、変更。	
	四一四・5	哲学者のハンナ・アレント	アレント	学習の便宜を図るため、変更。	
顔の所有	四一四・6	「始める」	始める	学習の便宜を図るため、変更。	
	四一四・7	議論	可能態の議論	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一八・5	「わたしの内部」という観念、「一連の感情のつながり」という	「わたしの内部」(mon interieur, dedans de moi)という観念、「一連の感情のつながり」(la chaine des sentiments)という	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一八・11	「所有」という	「所有」(propriete, Eigentum)という	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一八・12	よいこと」	よいこと」(disponibilite, Verfigbarkeit)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一九・3	私たちは私たち	ブルーストの言うことはもつともである。私たちは私たち	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一九・4	ない)。	ない(nous ne sommes pas pour nous-memes disponible)]。	学習の便宜を図るため、削除。	
	四一九・9	うること」(=随意性	うること」(disponibilite = 随意性	学習の便宜を図るため、削除。	
	四二〇・9	ふくまれている)。	ふくまれている」(第九〇節)。	学習の便宜を図るため、削除。	
	四二〇・11	占められている。	占められている(etre occupe de soi)。	学習の便宜を図るため、削除。	
人はなぜ働かなくてはならないのか	四二一・3	なかろうか。	ないだろうか。	引用原典「存在と所有」(『マルセル著作集2』1971年 春秋社刊 所収)の表現に沿って、変更。	
	四二一・15	(=所属)	(=所属adherence)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四二二・4	認めること)させられる。	認めること」(s'approprier)させられる。	学習の便宜を図るため、削除。	
	四三二・4	しかし、人は	しかし、先に述べたように、人は	学習の便宜を図るため、削除。	
	四三四・11	導き出してしまふ。	導き出してしまふ。(以下、原文一一三ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
	ソーシャル・メディアの功罪	四四五・6	ボイド	ボイド(Boyd 2014=2014)	学習の便宜を図るため、削除。
		四四五・6	紹介したい。	紹介したい(→章末Bookguide)。	学習の便宜を図るため、削除。
		四四五・8	あげている。	挙げている(表5.1)。	学習の便宜を図るため、削除。
		四四五・23	2000年代から	後述するが2000年代から	学習の便宜を図るため、削除。
		四四四・23	強調している。	強調している。(以下、原文八三ページ3行目「やりとりをしていた。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
生活に浸透するカタカナ語	四五四・2	提案を行っている。	提案を行っている。(以下、原文一七〇ページ10行目まで中略。)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四五四・5	普及しなかったということだ。	普及しなかったということだ。(以下、原文一七四ページ3行目「このように、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四五四・14	どう向き合えばよいのだろうか。	どう向き合えばよいのだろうか。(以下、原文一七七ページ2行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四五四・15	カール・クラウス	カール・クラウス(一八七四-一九三六)	学習の便宜を図るため、削除。	
	四五五・14	特徴等々である。	特徴等々である。(以下、原文一八〇ページ11行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
言語学講義	四六六・上2	使うことがある。	使うことがあり、そこではジェンダーの交錯が見られる。	学習の便宜を図るため、削除。	

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	四六六・上4	使い分けることもある。	使い分けることもあるからだ。	学習の便宜を図るため、削除。
	四六六・上8	受け止められるだろう。	受け止められるだろうが、対面の話しことばで同じように使うわけではない。(以下、原文一一九ページ3行目「おおむねどちらかだろうが、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四六六・下5	使わなくなっている。	使わなくなっている。(以下、原文一二〇ページ1行目「結果的に」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四六六・下6	現実には	現実には	学習の便宜を図るため、改変。
	四六六・下9	「役割語」と呼んでいる。	「役割語」と呼んでいる(金水敏『ヴァーチャル日本語 役割語の謎』2003年、岩波書店)。	学習の便宜を図るため、削除。
	四六六・下13	「わしはそんなことはせんのだ。」は博士というキャラクターの言い方とされる。	「あの人、来るあるよ」などというのは謎の中国人というキャラクター、「わしはそんなことはせんのだ。」は博士というキャラクター、の言い方とされる。	学習上の配慮により、削除。
	四六七・上1	これは、	これらは、	学習の便宜を図るため、削除。
	四六七・上5	登場人物に決まった文末表現を多用させることで、キャラクターの違いを際立たせる手法	登場人物が決まった文末表現を多用することで、キャラクターの違いを際立たせた手法	学習の便宜を図るため、改変。
	四六七・上8	よいことになる。	よいことになる。(以下、原文一二二ページ13行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四六七・上14	トラブルメーカー	トラブルメーカー	学習の便宜を図るため、改変。
	四六七・上15	生じることがある。	生じることがある。(以下、原文一二三ページ12行目「どの場面でも、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。

ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	10	二次元コード	自社	自社ページURL	範囲選択画面	別紙1 添付 (→番号1)
	10 表紙(表 4)	URL 二次元 コード	自社 自社	自社ページURL 自社ページURL	範囲選択画面 範囲選択画面 ・学習用コンテンツの使用方法	
2	12	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙1 添付 (→番号2) プログラム
			NHK	https://www2.nhk.or.jp/archives/articles/?id=D0009071971_00000	・重要語テスト 世界の適切な保存 NHKアーカイブス 大江健三郎	
3	18	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙1 添付 (→番号3) 動画 プログラム
			ルーヴル美術館	https://collections.louvre.fr/ark:/53355/cl010277627	・ミロのヴィーナス ・重要語テスト 手の変幻 ルーヴル美術館 statue ; Vénus de Milo ルーヴル美術館所蔵のミロのヴィーナスの紹介 サイト	
4	26	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 美の自律性	別紙2 添付 (→番号4) プログラム
5	34	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト「内的成長」社会へ	別紙2 添付 (→番号5) プログラム
6	44	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙2 添付 (→番号6) プログラム
			NHK	https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005110139_00000	・重要語テスト 未来世代への責任 NHK for School 10min.ボックス 自然環境の保全	
			NHK	https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005403156_00000	NHK for School 京都議定書	
			NHK	https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005300648_00000	NHK for School 地球温暖化がもたらす変化	
7	54	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙3 添付 (→番号7) プログラム
			森博嗣	https://www.ne.jp/asahi/beat/non/mori/	・重要語テスト「具体」から「抽象」へ 森博嗣の浮遊工作室 森博嗣が管理するウェブサイト	
8	62	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 言語は思考を決定するのか	別紙3 添付 (→番号8) プログラム
9	74	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト〈近代〉の入口と出口の間	別紙3 添付 (→番号9) プログラム
10	84	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙4 添付 (→番号10) プログラム
			国立国会図書館	https://www.ndl.go.jp/exposition/index.html	・重要語テスト 科学・技術の歴史の中での社会 国立国会図書館 電子展示会 博覧会—近代 技術の展示場	
11	94	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙4 添付 (→番号11) 動画 プログラム
			NHK	https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005110150_00000	NHK for School 10min.ボックス 科学技術の発達	
12	102	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙4 添付 (→番号12) 動画 プログラム プログラム
			スポーツ庁	https://sports.go.jp/	・ベーブ・ルース ・重要語テスト1 消費されるスポーツ ・重要語テスト2 消費されるスポーツ スポーツ庁web広報マガジンDEPORTARE	
13	112	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙5 添付 (→番号13) プログラム プログラム
			自社	自社ページURL	・重要語テスト1 利他とは何か ・重要語テスト2 利他とは何か	
14	122	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙5 添付 (→番号14) 動画 プログラム
			自社	自社ページURL	・小川さやかインタビュー ・重要語テスト 手放すということ	
15	132	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙5 添付 (→番号15) プログラム プログラム
			自社	自社ページURL	・重要語テスト1 野生の「クジラ」と人間の「鯨」 ・重要語テスト2 野生の「クジラ」と人間の「鯨」	
16	144	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙6 添付 (→番号16)

ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
					<ul style="list-style-type: none"> ・重要語テスト1 「である」と「すること」 ・重要語テスト2 「である」と「すること」 ・重要語テスト3 「である」と「すること」 ・重要語テスト4 「である」と「すること」 ・補助資料 漱石が描いた日本の近代1 ・補助資料 漱石が描いた日本の近代2 ・補助資料 漱石が描いた日本の近代3 	プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム
17	164	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 可能性の溢れを生きる	別紙7 添付 (→番号17) プログラム
18	174	二次元コード	自社 NHK	自社ページURL https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005310059_00000	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト「友情」と「悔恨」の文学 ・補助資料 李白『静夜思』 ・補助資料 中島敦『文字禍』 NHK for School 今に伝わる「能」	別紙7 添付 (→番号18) プログラム プログラム プログラム
19	184	二次元コード	自社 NHK	自社ページURL https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150044_0000	コンテンツ選択画面 ・朗読音声 山月記 ・重要語テスト1 山月記 ・重要語テスト2 山月記 ・重要語テスト3 山月記 ・補助資料 李景亮『人虎伝』1 ・補助資料 李景亮『人虎伝』2 ・補助資料 李景亮『人虎伝』3 ・補助資料 李景亮『人虎伝』4 NHK for School 10min.ボックス 山月記(中島敦)	別紙8 添付 (→番号19) 音声 プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム
20	199	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト1 漱石の多様性 ・重要語テスト2 漱石の多様性	別紙9 添付 (→番号20) プログラム プログラム
21	213	二次元コード	自社 NHK NHK	自社ページURL https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150049_0000 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005310141_00000	コンテンツ選択画面 ・朗読音声1 こころ ・朗読音声2 こころ ・朗読音声3 こころ ・重要語テスト1 こころ ・重要語テスト2 こころ ・重要語テスト3 こころ ・重要語テスト4 こころ ・重要語テスト5 こころ ・補助資料『こころ』上 先生と私 一 ・補助資料『こころ』上 先生と私 二 ・補助資料『こころ』上 先生と私 三 ・補助資料『こころ』上 先生と私 四 ・補助資料『こころ』上 先生と私 五 ・補助資料『こころ』上 先生と私 六 ・補助資料『こころ』上 先生と私 七 ・補助資料『こころ』下 先生と遺書 三八 ・補助資料『こころ』下 先生と遺書 三九 ・補助資料 夏目漱石『現代日本の開化』 NHK for School 10min.ボックス こころ(夏目漱石) NHK for School 夏目漱石	別紙10・11 添付 (→番号21) 音声 音声 音声 プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム
22	252	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 「いき」の美学 ・補助資料 鴨長明『無名抄』 ・補助資料 白居易『白氏文集』	別紙11 添付 (→番号22) プログラム プログラム プログラム
23	260	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 日本語は非論理的か	別紙12 添付 (→番号23) プログラム
24	270	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト1 「安楽」への全体主義 ・重要語テスト2 「安楽」への全体主義	別紙12 添付 (→番号24) プログラム プログラム
25	286	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 学問の政治性	別紙12 添付 (→番号25) プログラム
26	294	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・朱喜哲インタビュー ・重要語テスト1 関心を持つのはよいことか ・重要語テスト2 関心を持つのはよいことか	別紙13 添付 (→番号26) 動画 プログラム プログラム

ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
27	304	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト1 「自己デザイン」と「自己消費」 ・重要語テスト2 「自己デザイン」と「自己消費」	別紙13 添付(→番号27) プログラム プログラム
28	314	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト1 生命の知性 ・重要語テスト2 生命の知性	別紙13 添付(→番号28) プログラム プログラム
29	358	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 「文化が違う」とは何を意味するのか？	別紙14 添付(→番号29) プログラム
30	368	二次元コード	自社 NHK	自社ページURL https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150050_0000	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト1 「文化の翻訳」と森鷗外 ・重要語テスト2 「文化の翻訳」と森鷗外 ・補助資料 森鷗外『舞姫』1 ・補助資料 森鷗外『舞姫』2 ・補助資料 森鷗外『舞姫』3 ・補助資料 森鷗外『舞姫』4 ・補助資料 森鷗外『雁』 ・補助資料 森鷗外『高瀬舟』 ・補助資料 森鷗外『山椒大夫』 ・補助資料 森鷗外『即興詩人』 ・補助資料 森鷗外『渋江抽斎』 ・補助資料 森鷗外『阿部一族』 NHK for School 10min.ボックス 舞姫(森鷗外)	別紙14・15 添付(→番号30) プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム
31	384	二次元コード	自社 NHK 一般財団法人地球産業文化研究所 全国地球温暖化防止活動推進センター	自社ページURL https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005310404_00000 https://www.gispri.or.jp/ https://www.iccca.org/	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 環境と心の問題 NHK for School 地球環境の悪化 一般財団法人 地球産業文化研究所サイト 全国地球温暖化防止活動推進センターサイト	別紙16 添付(→番号31) プログラム
32	394	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト1 エコロジーのミューズを求めて ・重要語テスト2 エコロジーのミューズを求めて	別紙16 添付(→番号32) プログラム プログラム
33	401	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 偶然とは何か	別紙16 添付(→番号33) プログラム
34	410	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・國分功一郎インタビュー ・重要語テスト 意志と選択	別紙17 添付(→番号34) 動画 プログラム
35	417	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 顔の所有	別紙17 添付(→番号35) プログラム
36	425	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 無常ということ	別紙17 添付(→番号36) プログラム
37	431	二次元コード	自社 NHK NHK	自社ページURL https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005120497_00000 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005170089_0000	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト1 人はなぜ働かなくてはならないのか ・重要語テスト2 人はなぜ働かなくてはならないのか NHK for School アクティブ10 なんのために働くの？ NHK for School 10min.ボックス どんなふうにくく？	別紙18 添付(→番号37) プログラム プログラム
38	488	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・思想 ・社会・経済 ・生命科学 ・芸術・文学 ・環境 ・科学・情報 ・言語 ・文化・国際	別紙18 添付(→番号38) 動画 動画 動画 動画 動画 動画 動画 動画




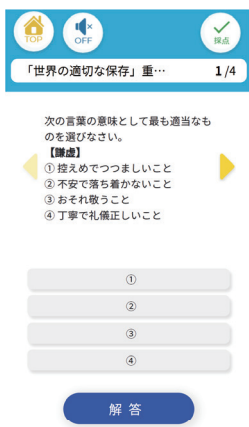


(備考) 申請図書中に発行者が管理するウェブサイトのアドレス(二次元コードその他のこれに代わるものを含む)を掲載する場合に、本表を以下のとおり作成する。

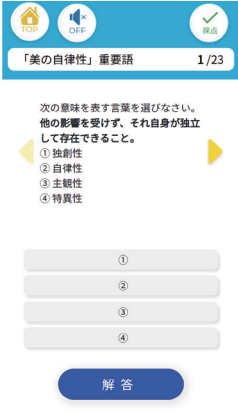
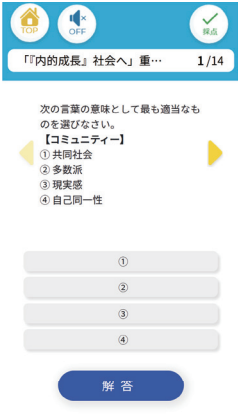
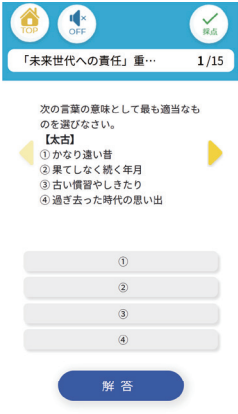
ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

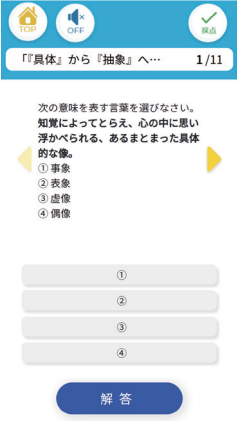
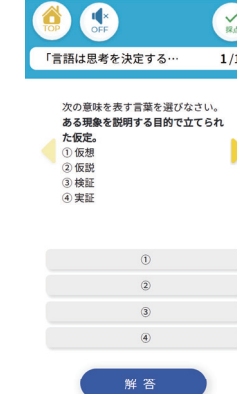
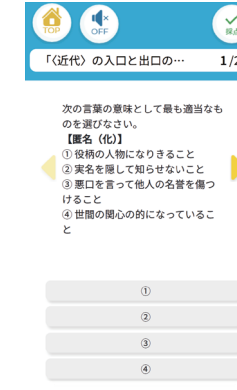
申請図書			学習上の参考にする情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	



- 1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。
 - ① 「番号」の欄は、複数のページ等に記載されたウェブサイトのアドレスが同一のウェブサイト参照させる場合、一つの番号にまとめて記入する。
 - ② 「ページ」の欄は、ウェブサイトのアドレスの申請図書における掲載ページを示す。
 - ③ 「種別」の欄は、URL、二次元コード等の別を示す。
- 2 「学習上の参考にする情報」の欄については次のとおりとする。
 - ① 「参照先」の欄には、発行者のページから参照させる学習上の参考にするページを作成する団体名などを記入する。
 - ② 「URL」の欄には、実際に参照させる学習上の参考にするページのURLを記載する。なお、参照先が発行者の作成したページである場合は、「自社ページURL」と記入する。
 - ③ 「概要」欄には、参照先における情報の内容を簡潔に記入する。
- 3 申請図書中のウェブサイトのアドレスが参照させるウェブサイトの画面を印刷した紙面には、対応する本表の番号を紙面右上に付記し、本表に添付すること。
- 4 学習上の参考にする情報を示すウェブサイトが発行者において作成したページの場合、参照先のウェブサイトの画面を印刷した紙面を、本表に添付すること。その際、「備考」の欄に「別紙1添付」などと記載し、印刷した紙面右上に「別紙1」などと記入すること。

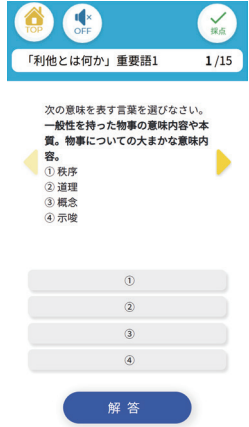
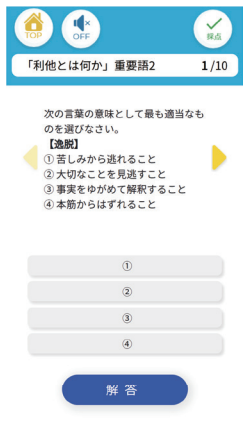

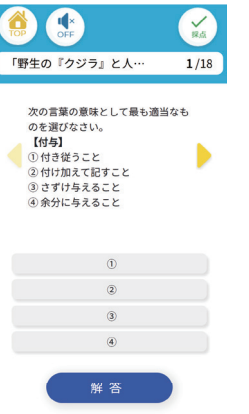
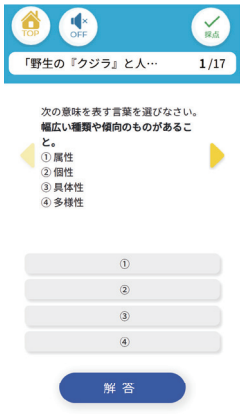
ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
1		 <p>[学習用コンテンツの使用方法]</p>
2		 <p>[重要語テスト 世界の適切な保存]</p>
3		 <p>[ミロのヴィーナス]</p> <p>[重要語テスト 手の変幻]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
4	<p>美の自律性</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 美の自律性</p>	 <p>「美の自律性」重要語 1/23</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 他の影響を受けず、それ自身が独立して存在できること。</p> <p>① 独立性 ② 自律性 ③ 主観性 ④ 特異性</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 美の自律性]</p>
5	<p>「内的成長」社会へ</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 「内的成長」社会へ</p>	 <p>「内的成長」社会へ 重… 1/14</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。 【コミュニティ】</p> <p>① 共同社会 ② 多数派 ③ 現実感 ④ 自己同一性</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト「内的成長」社会へ]</p>
6	<p>未来世代への責任</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 未来世代への責任</p> <p>ウェブリンク</p> <p>NHK for School 10min.ボックス 自然環境の保全 自然環境の保全についての解説動画。</p> <p>NHK for School 京都議定書 京都議定書の解説動画。</p> <p>NHK for School 地球温暖化がもたらす変化 地球温暖化の影響についての解説動画。</p>	 <p>「未来世代への責任」重… 1/15</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。 【太古】</p> <p>① かなり遠い昔 ② 果てしなく続く年月 ③ 古い慣習やしきたり ④ 過ぎ去った時代の思い出</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 未来世代への責任]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
7	<p>「具体」から「抽象」へ</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 「具体」から「抽象」へ</p> <p>ウェブリンク</p> <p>森博嗣の浮遊工作室 リンク</p>	 <p>[重要語テスト「具体」から「抽象」へ]</p>
8	<p>言語は思考を決定するのか</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 言語は思考を決定するのか</p>	 <p>[重要語テスト 言語は思考を決定するのか]</p>
9	<p>〈近代〉の入口と出口の間</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 〈近代〉の入口と出口の間</p>	 <p>[重要語テスト 〈近代〉の入口と出口の間]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
10	<p>科学・技術の歴史の中での社会</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 科学・技術の歴史の中での社会</p> <p>ウェブリンク</p> <p>国立国会図書館 電子展示会 博覧会—近代技術の展示場 近代の技術とその発展について学べる参考サイト。</p> <p>NHK for School 10min.ボックス 科学技術の発達 科学技術の発達についての解説動画。</p>	<p>「科学・技術の歴史の中…」 1/19</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 一般性を持った物事の意味内容や本質。物事についての大きな意味内容。</p> <p>① 秩序 ② 道理 ③ 概念 ④ 示唆</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 科学・技術の歴史の中での社会]</p>
11	<p>擬似群衆の時代</p> <p>映像資料</p> <p>タイムズスクエアの街頭ビジョン 擬似群衆の時代 Mount Airy Films/Shutterstock.com</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 擬似群衆の時代</p>	<p>「擬似群衆の時代」重要語 1/17</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【記述】</p> <p>① 広がりひろがること ② こぼれ落ちること ③ 散り散りになること ④ しみ込んで色がつくこと</p>  <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[タイムズスクエアの街頭ビジョン] [重要語テスト 擬似群衆の時代]</p>
12	<p>消費されるスポーツ</p> <p>映像資料</p> <p>ペーブ・ルース 消費されるスポーツ</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト1 消費されるスポーツ</p> <p>重要語テスト2 消費されるスポーツ</p> <p>ウェブリンク</p> <p>スポーツ庁web広報マガジン DEPARTARE 参考資料 スポーツと社会の関わりを調べるためのサイトの例。</p>	 <p>[ペーブ・ルース]</p> <p>「消費されるスポーツ」… 1/13</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【凡庸】</p> <p>① 込み入っていてわずらわしいこと ② 偏りがなく常に変わらないこと ③ もれなくすべてに及んでいること ④ これといって特異な点がないこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>「消費されるスポーツ」… 1/13</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 考えや物事を説明すること。あるいはその言葉。</p> <p>① 思惑 ② 言説 ③ 倫理 ④ 神話</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト1 消費されるスポーツ] [重要語テスト2 消費されるスポーツ]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面	
13	<p>利他とは何か</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト1 利他とは何か</p> <p>重要語テスト2 利他とは何か</p>	 <p>「利他とは何か」重要語1 1/15</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 一般性を持った物事の意味内容や本質。物事についての大きな意味内容。</p> <p>① 秩序 ② 道理 ③ 概念 ④ 示唆</p> <p>解答</p>	 <p>「利他とは何か」重要語2 1/10</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【逸脱】</p> <p>① 苦しみから逃れること ② 大切なことを見逃すこと ③ 事実をゆがめて解釈すること ④ 本筋からはずれること</p> <p>解答</p>
14	<p>手放すということ</p> <p>映像資料</p> <p>小川さやかインタビュー 手放すということ</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 手放すということ</p>	 <p>「手放すということ」重… 1/17</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【論ず】</p> <p>① いい加減なことを言ってごまかす ② それとなく言葉や態度に表す ③ 欠点や過失をきつく非難する ④ よく理解できるように言い聞かせる</p> <p>解答</p>	
15	<p>野生の「クジラ」と人間の「鯨」</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト1 野生の「クジラ」と人間の「鯨」</p> <p>重要語テスト2 野生の「クジラ」と人間の「鯨」</p>	 <p>「野生の『クジラ』と人… 1/18</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【付与】</p> <p>① 付き従うこと ② 付け加えて記すこと ③ さすげ与えること ④ 余分に与えること</p> <p>解答</p>	 <p>「野生の『クジラ』と人… 1/17</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 幅広い種類や傾向のものがあること。</p> <p>① 属性 ② 個性 ③ 具体性 ④ 多様性</p> <p>解答</p>

[重要語テスト1 利他とは何か]

[重要語テスト2 利他とは何か]

[小川さやかインタビュー]

[重要語テスト 手放すということ]

[重要語テスト1 野生の「クジラ」と人間の「鯨」] [重要語テスト2 野生の「クジラ」と人間の「鯨」]

<p>番号 16</p>	<p>一次遷移画面</p> <p>「である」ことと「する」こと</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト1 「である」ことと「する」こと</p> <p>重要語テスト2 「である」ことと「する」こと</p> <p>重要語テスト3 「である」ことと「する」こと</p> <p>重要語テスト4 「である」ことと「する」こと</p> <p>補助資料</p> <p>漱石が描いた日本の近代1 「である」ことと「する」こと 夏目漱石『吾輩は猫である』の中で、作中の猫が文明批判をしている部分。</p> <p>漱石が描いた日本の近代2 「である」ことと「する」こと 夏目漱石『三四郎』の中で、作中人物が文明批判をしている部分。</p> <p>漱石が描いた日本の近代3 「である」ことと「する」こと 夏目漱石『それから』の中で、作中人物が文明批判をしている部分。</p>	<p>二次遷移画面</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="571 152 805 571"> <p>「である」ことと「する」こと 1/19</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【肯定】</p> <p>① 広く認められ成り立つこと ② 複数のものを一つにまとめること ③ 実情に当てはまっていること ④ 物事を一定の形に定めること</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="944 152 1179 571"> <p>「である」ことと「する」こと 1/18</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【相対 (的)】</p> <p>① 物事が他との関係において成り立つさま ② 物事が他との比較や対立を絶しているさま ③ 二つの考えが反対の立場にあるさま ④ 相手の考えや主張を尊重するさま</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> </div> <p>[重要語テスト1「である」ことと「する」こと] [重要語テスト2「である」ことと「する」こと]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="571 667 805 1086"> <p>「である」ことと「する」こと 1/18</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。</p> <p>國王などが領地を階級に分け与えて属有させる制度。</p> <p>① 旧弊 ② 独占 ③ 封建 ④ 統制</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="944 667 1179 1086"> <p>「である」ことと「する」こと 1/18</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。</p> <p>思慮や勢力などが、水がしみ込むようにしだいに広がっていくこと。</p> <p>① 浸透 ② 浸潤 ③ 攻路 ④ 漸沢</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> </div> <p>[重要語テスト3「である」ことと「する」こと] [重要語テスト4「である」ことと「する」こと]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="571 1205 837 1691"> <p>漱石が描いた日本の近代1</p> <p>吾輩は猫である 七 夏目漱石</p> <p>吾輩は近頃運動を始めた。猫の癖に運動なんて利いた風だと一概に冷罵し去る手合いにちょっと申し聞けるが、そう言</p> <p>[漱石が描いた日本の近代 1]</p> </div> <div data-bbox="853 1205 1120 1691"> <p>漱石が描いた日本の近代2</p> <p>三四郎 二 夏目漱石</p> <p>三四郎が東京で驚いたものはたくさんある。第一電車のちんちん鳴るので驚いた。それからそのちんちん鳴るあいだに</p> <p>[漱石が描いた日本の近代 2]</p> </div> <div data-bbox="1136 1205 1402 1691"> <p>漱石が描いた日本の近代3</p> <p>それから 六 夏目漱石</p> <p>(中略) 「なぜ働かないって、そりゃ僕が悪いんじゃない。つまり世の中が悪いのだ。も</p> <p>[漱石が描いた日本の近代 3]</p> </div> </div>
------------------	--	---

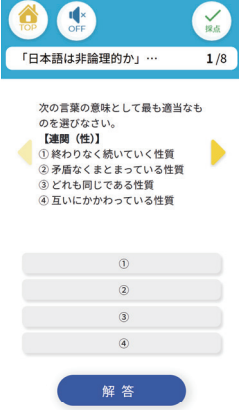
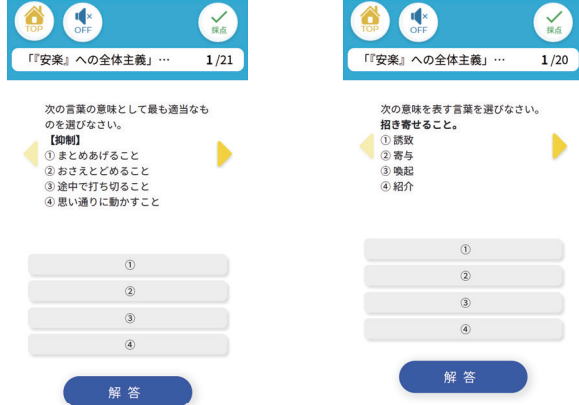
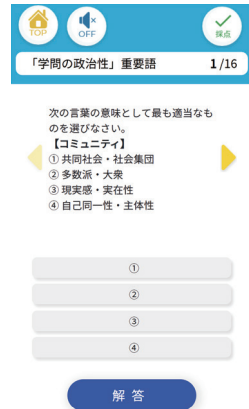
番号	一次遷移画面	二次遷移画面
17	<p>可能性の溢れを生きる</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 可能性の溢れを生きる</p>	<p>「可能性の溢れを生きる…」 1/18</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【補論】</p> <p>① 道理にかなった言い方をすること ② 極端な言い方をすること ③ 公平な言い方をすること ④ 見下すような言い方をすること</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト「可能性の溢れを生きる」]</p>
18	<p>「友情」と「悔恨」の文学</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 「友情」と「悔恨」の文学</p> <p>補助資料</p> <p>李白「静夜思」 「友情」と「悔恨」の文学 李白「静夜思」本文。</p> <p>中島敦「文字禍」 「友情」と「悔恨」の文学 中島敦「文字禍」本文。</p> <p>ウェブリンク</p> <p>NHK for School 今に伝わる「能」 能についての解説動画。</p>	<p>「友情」と「悔恨」の文… 1/18</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【補論】</p> <p>① 恨めしく思い、怒りを感じること ② 解決方法が見つからず、悩むこと ③ 困惑し、不安に思うこと ④ 後悔し、残念に思うこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト「友情」と「悔恨」の文学]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>李白「静夜思」</p> <p>低_レ 拳_テ 疑_フ 牀_ト 頭_ト 頭_ト 是_ト 前_ト 思_フ 望_ム 地_ト 看_ム 故_ト 山_ト 上_ト 月_ト 郷_ト 月_ト 霜_ト 光_ト</p> <p>⚙️</p> <p>[李白「静夜思」]</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>中島敦「文字禍」</p> <p>文字禍 文字の霊などというものが、一体、あるものか、どうか。 アッシリヤ人は無数の精霊を知っている。夜、闇の中を跳梁するリル、その雌</p> <p>⚙️</p> <p>中島敦 [中島敦「文字禍」]</p> </div> </div>

<p>番号 19</p>	<p>一次遷移画面</p> <p>山月記</p> <p>音声資料 朗読音声 山月記</p> <p>テストアプリ 重要語テスト1 山月記 重要語テスト2 山月記 重要語テスト3 山月記</p> <p>補助資料 李景亮『人虎伝』1 山月記 『人虎伝』の後略箇所。 李景亮『人虎伝』2 山月記 『人虎伝』の後略箇所。 李景亮『人虎伝』3 山月記 『人虎伝』の後略箇所。 李景亮『人虎伝』4 山月記 『人虎伝』の後略箇所。</p> <p>ウェブリンク NHK for School 10min. ボックス 山月記 (中島敦) 小説『山月記』の解説動画。</p>	<p>二次遷移画面</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="592 152 815 600"> <p>「山月記」重要語 1 1/20</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。 【博識】 ① さまざまな学問に強い関心を寄せていること ② 広い範囲にわたってたくさんの知識を持っていること ③ 昼夜を問わず勉学に勤しむこと ④ 大学院を修了して博士の学位を取得すること</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="842 152 1066 600"> <p>「山月記」重要語 2 1/20</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。 【茫然】 ① 気持ちがすっきりとする様子 ② 気が振ってほんやりとする様子 ③ 複雑な心情が絡み合っている様子 ④ 気持ちが高ぶっている様子</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="1093 152 1316 600"> <p>「山月記」重要語 3 1/19</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。 【薄情】 ① 才能に欠けること ② 幸せにめくまれないこと ③ おごりたかぶっていること ④ 心がこもっていないこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> </div> <p>[重要語テスト 1 山月記] [重要語テスト 2 山月記] [重要語テスト 3 山月記]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="592 741 815 1227"> <p>李景亮『人虎伝』 1</p> <p>余。適。及。 後。不。及。 迫。与。謝。 衣。人。秩。 食。通。則。 乃。者。退。 東。近。歸。 遊。歳。間。</p> <p>[李景亮『人虎伝』 1]</p> </div> <div data-bbox="842 741 1066 1227"> <p>李景亮『人虎伝』 2</p> <p>遺。十。 稿。篇。虎。 當。未。曰。 尽。行。我。 散。於。有。 落。代。旧。 君。雖。文。 為。有。数。</p> <p>[李景亮『人虎伝』 2]</p> </div> <div data-bbox="1093 741 1316 1227"> <p>李景亮『人虎伝』 3</p> <p>至。才。 於。行。慘。 此。我。覽。 者。知。之。 君。之。驚。 平。矣。曰。 生。而。君。 得。君。之。</p> <p>[李景亮『人虎伝』 3]</p> </div> </div> <div data-bbox="592 1256 815 1765"> <p>李景亮『人虎伝』 4</p> <p>中。登。 躍。嶺。慘。 出。看。亦。 咆。之。大。 哮。則。慟。 巖。虎。行。 谷。自。数。 皆。林。里。</p> <p>[李景亮『人虎伝』 4]</p> </div>
------------------	--	--

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
20	<p>激石の多様性</p> <p>テストアプリ</p> <ul style="list-style-type: none">重要語テスト1 激石の多様性重要語テスト2 激石の多様性	<div data-bbox="600 152 836 230"><p>TOP OFF 検点</p><p>「激石の多様性」重要語1 1/18</p></div> <div data-bbox="619 248 817 360"><p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 幅広い種類や傾向のものがあること。</p><ul style="list-style-type: none">① 重性② 固性③ 具体性④ 多様性</div> <div data-bbox="619 400 817 501"><p>① ② ③ ④</p></div> <div data-bbox="655 517 780 551"><p>解答</p></div> <div data-bbox="600 622 836 649"><p>[重要語テスト1 激石の多様性]</p></div> <div data-bbox="863 152 1099 230"><p>TOP OFF 検点</p><p>「激石の多様性」重要語2 1/19</p></div> <div data-bbox="882 248 1080 421"><p>次の言葉の意味として最も適当なものを 選びなさい。 【正当化】</p><ul style="list-style-type: none">① ほかのものと比べず、絶対のものとする② すべてに当てはまる法則や概念を作り出すこと③ 道理にかなったものであるように見せること④ いかなる人も付き従うべきものとする</div> <div data-bbox="882 461 1080 562"><p>① ② ③ ④</p></div> <div data-bbox="919 577 1043 611"><p>解答</p></div> <div data-bbox="863 622 1099 649"><p>[重要語テスト2 激石の多様性]</p></div>

<p>番号 21</p>	<p>一次遷移画面</p> <p>こころ</p> <p>音声資料</p> <p>朗読音声1 朗読音声2 朗読音声3</p> <p>テストアプリ 重要語テスト1 重要語テスト2 重要語テスト3 重要語テスト4 重要語テスト5</p> <p>補助資料 『こころ』上 先生と私 一 『こころ』上 先生と私 二 『こころ』上 先生と私 三 『こころ』上 先生と私 四 『こころ』上 先生と私 五 『こころ』上 先生と私 六 『こころ』上 先生と私 七 『こころ』下 先生と遺書 三八 『こころ』下 先生と遺書 三九 夏目漱石『現代日本の開化』 夏目漱石『現代日本の開化』中略箇所。</p> <p>ウェブリンク NHK for School NHK for School</p>	<p>二次遷移画面</p> <div data-bbox="560 152 794 577"> <p>「こころ」重要語1 1/20</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【生活事】</p> <p>① 返事もするふり ② いいかげんな返事 ③ 温かみのある返事 ④ 生意気な口調の返事</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="810 152 1045 577"> <p>「こころ」重要語2 1/21</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【情状】</p> <p>① しょんぼりして元気がない様子 ② 勇気や気力を奮い起こす様子 ③ 置きあきれて声も出ない様子 ④ 落ち着いて物に動じない様子</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="1220 152 1439 577"> <p>「こころ」重要語3 1/21</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【鑑別】</p> <p>① 姿がはなやかで美しいこと ② 勢いが盛んで速いこと ③ 物音が大きく耳障りなこと ④ 扱いが厳しくむごいこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="560 622 794 1137"> <p>「こころ」重要語4 1/21</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【いびつ】</p> <p>① 実感が湧かないこと ② 形が怪んでいること ③ 構造が込み入っていること ④ 性質がどれも一緒であること</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="810 622 1045 1137"> <p>「こころ」重要語5 1/21</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【波瀾】</p> <p>① 精神の墮落 ② 無駄づかい ③ 周囲への影響 ④ 激しい変化</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="1061 622 1439 1137"> <p>「こころ」上 先生と私 一</p> <p>上 先生と私 一</p> <p>私はその人を常に先生と呼んでいた。だからここでもただ先生と書くだけで本名は打ち明けない。これは世間を憚る遠慮というよりも、その方が私にとって</p> <p>白</p> </div> <div data-bbox="560 1160 794 1675"> <p>「こころ」上 先生と私 二</p> <p>上 先生と私 二</p> <p>私がその掛茶屋で先生を見た時は、先生がちょうど着物を脱いでこれから海へ入ろうとするところであった。私はその時反対に濡れた身体を風に吹かして水か</p> <p>水</p> </div> <div data-bbox="810 1160 1045 1675"> <p>「こころ」上 先生と私 三</p> <p>上 先生と私 三</p> <p>私は次の日も同じ時刻に浜へ行って先生の顔を見た。その次の日にもまた同じことを繰り返した。けれども物を言い掛ける機会も、挨拶をする場合も、二人の</p> <p>二人</p> </div> <div data-bbox="1061 1160 1439 1675"> <p>「こころ」上 先生と私 四</p> <p>上 先生と私 四</p> <p>私は月の末に東京へ帰った。先生の避暑地を引き上げたのはそれよりずっと前であった。私は先生と別れるときに、「これから折々お宅へ伺ってもよござんす</p> <p>す</p> </div>
------------------	--	--

<p>番号 21</p>	<p>一次遷移画面</p>	<p>二次遷移画面</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>『こころ』上 先生と私 五</p> <p>上 先生と私 五</p> <p>私は墓地の手前にある苗畑の左側から入って、両方に楓を植えた付いた広い道を奥の方へ進んで行った。するとそのほざれに見える茶店の中から先生らしい人が</p> <p>[[『こころ』上 先生と私 五]]</p> </div> <div style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>『こころ』上 先生と私 六</p> <p>上 先生と私 六</p> <p>私はそれから時々先生を訪問するようになった。行くたびに先生は在宅であった。先生に会う度数が重なるにつれて、私はますます繁く先生の玄関へ足を運ん</p> <p>[[『こころ』上 先生と私 六]]</p> </div> <div style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>『こころ』上 先生と私 七</p> <p>上 先生と私 七</p> <p>私は不思議に思った。しかし私は先生を研究する気でその宅へ出入りをするのではなかった。私はただそのままにして打ち過ぎた。今考えたとそのときの私の</p> <p>[[『こころ』上 先生と私 七]]</p> </div> <div style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>『こころ』下 先生と遺書 三八</p> <p>下 先生と遺書 三八</p> <p>私がかへはいると間もなく車の音が聞こえました。今のようにゴム輪のない時分でしたから、がらがらいういやな響きがかかりの距離でも耳に立つのです。車</p> <p>[[『こころ』下 先生と遺書 三八]]</p> </div> <div style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>『こころ』下 先生と遺書 三九</p> <p>下 先生と遺書 三九</p> <p>Kの生返事は翌日になっても、その翌日になっても、彼の態度によく現れていました。彼は自分から進んで例の問題に触れようとする気色を決して見せません</p> <p>[[『こころ』下 先生と遺書 三九]]</p> </div> <div style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>夏目漱石『現代日本の開化』</p> <p>もちろん、どこの国だって隣づきあいがある以上はその影響を受けるのがもちろんのことだから、我が日本といえども昔からそう超然としてただ自分だけの活力で発展したわけではない。ある時は三韓</p> <p>[[夏目漱石『現代日本の開化』]]</p> </div> </div>
<p>番号 22</p>	<p>『いき』の美学</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 「いき」の美学</p> <p>補助資料</p> <p>鴨長明『無名抄』 「いき」の美学 鴨長明『無名抄』の『幽玄体』を説明した部分。</p> <p>白居易『白氏文集』 「いき」の美学 白居易『白氏文集』の詩「盧山草堂、夜雨独宿…」。不遇な白居易が、都で出世した友人たちに送った詩。</p>	<p>『いき』の美学 重要語 1/12</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【音分】</p> <p>① 思いもよらない事態 ② 言葉で表されない部分 ③ てたらめな発言 ④ 直感的な判断</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>すべて歌の姿は心得にくきことにこそ古き口伝や髓脳などにも、難きことどもをば、手に取りて教ふばかりに積したれど、姿に至りては確かに見えたることなし。いはむや、幽玄の体、まづ名を聞</p> <p>[[重要語テスト「いき」の美学]]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>鴨長明『無名抄』</p> <p>廬山、草堂、夜雨、独宿、中。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>白居易『白氏文集』</p> <p>丹、霄、携、手、三、君、子 白、髮、垂、頭、一、病、翁 蘭、省、花、時、錦、帳、下 盧、山、雨、夜、草、庵、中</p> </div> </div> <p>[[鴨長明『無名抄』]]</p> <p>[[白居易『白氏文集』]]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
23	<p>日本語は非論理的か</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 日本語は非論理的か</p>	 <p>「日本語は非論理的か」… 1/8</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【連関（性）】</p> <p>① 終わりがなく続いていく性質 ② 矛盾なくまとまっている性質 ③ どれも同じである性質 ④ 互いにかかわっている性質</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 日本語は非論理的か]</p>
24	<p>「安楽」への全体主義</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト1 「安楽」への全体主義</p> <p>重要語テスト2 「安楽」への全体主義</p>	 <p>「安楽」への全体主義」… 1/21</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【抑制】</p> <p>① まとめあげること ② おさえとどめること ③ 途中で打ち切ること ④ 思い通りに動かすこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>「安楽」への全体主義」… 1/20</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。</p> <p>招き寄せること。</p> <p>① 誘致 ② 寄与 ③ 喚起 ④ 紹介</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト1「安楽」への全体主義] [重要語テスト2「安楽」への全体主義]</p>
25	<p>学問の政治性</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 学問の政治性</p>	 <p>「学問の政治性」重要語 1/16</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【コミュニティ】</p> <p>① 共同体・社会集団 ② 多数派・大衆 ③ 現実感・実在性 ④ 自己同一性・主体性</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 学問の政治性]</p>